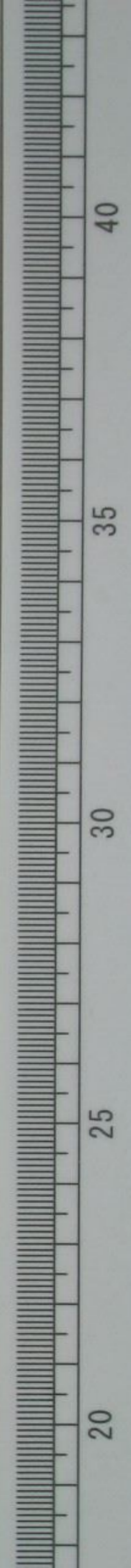




和装本  
リウ  
4706  
2



門 99  
4706  
卷 2

合衆國小史卷之二

島田親五藏書

米國ハグードリチ著  
皇國桑田親五譯

第十六章 ダルジニア州 其

英人始テ亞國ニ、永續ノ殖民地ヲ建ツ、  
カピテイニウポルト、移住人ヲ率テ、亞  
國ニ到ル、ゼームストウン府ノ創建  
英人ハ不幸ニシテ、亞國殖民地創建ノ功ヲ遂ル  
ト能ハズト雖モ、猶其願望ヲ達センガ為ニ、亞國  
ニ航海スルヲ務メタリ、千六百二年ニ、ゴスノ

合衆國小史 卷之二 一 支那省

ルドト云者、從前航海者ノ如ク、南方ニ向ハズシ  
 テ、針路ヲ正西ニ取り、西印度ニ向テ開帆セリ、  
 斯テ七週間ヲ過テ、マスサチセツ州ノ海岸ニ到  
 リ、一岬ヲ發見セリ、其邊ニ、鰵魚ノ夥多ナルニ因  
 テ、此岬ヲ、コツド岬コツド、ハト名ケタリ、今猶此  
鰵魚ナリト名ケタリ、  
 不日ニシテ、又メイン州ノ海岸ヲ巡檢シ、ペノ  
 グスコット河ヲ發見セリ、  
 千六百六年ニ、英王ゼーームス第一世、龍動社ト云  
 ヘル數十人ニ、券書ヲ授ケ、ノバスコチアヨリ、フ  
 ロリダニ至ル迄ノ海岸ヲ所有シ、殖民地ヲ創建

スベキ權理ヲ許セリ、此年又龍動社ノ規圖ヲ達  
 セシメンガ為ニ、カピテイニニウポルトヲ長ト  
 シテ、百五人ヲ發遣セリ、此中ニ四人ノ匠エア  
 此移住人、十二月、英國ヲ發シテ、明年五月、ダ  
 ニア州ニ達シ、チエスアピークノ内海ニ入り、一  
 個ノ有名ナル河ヲ檢出シテ、其河口ヨリ、沂以十  
 五里ニシテ、半島ヲ撰ビ、茲ニ殖民地ヲ創建ス、此  
 河ヲゼーームスト名ケ、此地ヲゼーームストウスト  
 名ケタリ、  
 此殖民地、始メハ大ニ艱苦セシカニ、其業遂ニ成就

シテ、合衆國內万世不易ノ殖民地ヲ創建ス、其名  
 ヲダールジニアト云フ、即チ現今同名ナル大州ノ  
 基本ナリ、ソノ創建、千六百七年ニ在テ、諸ノ永續  
 セル殖民地ノ中、之ヲ最モ初ノモノトス、  
 龍動社ノ殖民地ノ中ニ、政府ノ形體、自ラ備リ、其政  
 權ヲ執ル官負ハ、他ノ移住人ト共ニ、此地ニ来レ  
 ルナリ、諸民ハ、各家屋ヲ營築シテ、雨露ヲ防ギ、土  
 地ヲ耕シテ、小麦及ビ諸穀ヲ收メ、ソノ生計ヲ營  
 メリ、然レモ、官負協睦セズ、互ニ相争テ、事整ハズ、  
 之ニ加ルニ、疾疫行ハレ、家屋破損シ、食料缺乏セ

ルニ、由テ、諸民失望シ、勢ト將ニコノ地ヲ去ラシ  
 トスルニ至レリ、  
 官負ノ中ニ、ジヨン、スミスト云者アリ、カピテイ  
 ンタリ、才智人ニ絶レテ、能ク勤勉セリ、此人、始メ  
 ニ歐洲ヲ遊歴シテ、多ク奇事ニ會セリ、既ニ官負  
 ニ列シテ、同僚ノ妬忌ヲ受タレモ、終ニ總管ニ任  
 ジ、勤勉ト才智トニ依テ、庶務ヲ綜理シ、名ヲ四方  
 ニ著シタリ、  
 第十六章ノ問目  
 千六百二年ニ有リ、事ハ如何、カピテイ

ゴスノルド、亞米利加ニ趣クトテ、何レノ方位  
 ニ向テ發セシヤ、前ノ航海者ノ取リシ路ハ、  
 如何、コツド岬ヲ發見セシハ、誰ソヤ、何故  
 ニソノ岬ヲ、コツドト名ケタルヤ、メイン州  
 ノ海岸ハ、如何、ペノブスコット河ハ、如何、  
 千六百六年ニ、ゼーテムス第一世ノ為セシ事ハ、  
 如何、カピテイニウポルド、及ビ其殖民ハ、  
 如何、移住人ハ、如何、移住人ノ入リシ内海  
 ノ名ハ、如何、如何ナル地ヲ撰テ、殖民地トセ  
 シヤ、ソノ檢出セシ河ノ名ハ、如何、ゼーテム

ストウニ府ハ、如何、千六百七年ニ有リシ事  
 常ハ、如何、新殖民ノ名ハ、如何、龍動社ノ為セ  
 シ事ハ、如何、諸民ノ始メシ事ハ、如何、官負  
 任ハ、如何、殖民ノ形勢ハ、如何、カピテイニ  
 ヨシ、スミスハ、如何、  
 第十七章 ヴァージニア州ニ其  
 スミスノ規圖○ポーハタン○インデア  
 シノ作業、及ビ風習、  
 カピテイニスミスハ、胆勇人ニ勝レテ、其志大功  
 ヲ立ルニアリ、殖民地近州ノ土地江河産物等又、

熟知セントテ、屢巡察セリ、又土人ト交ヲ結ビ、貿易ヲ始メ、彼國ニ多ク産スル穀類ノ供給ヲ得ンガ為、ニ、五ニ親懇ヲ通ジテ、條約ヲ定メンコトヲ願ヘリ、

斯テ、遂ニ土人ノ酋長ポーハタント、相親ムコトヲ得タリ、ポーハタンハ、年六十歳、威儀アリテ、位モ亦賤シカラザル武夫ナリ、其地方ノ種族三十區ノ王タリ、戸數僅ニ十二ナル小里ニ居住スレ氏常ニインデアシノ兵隊ヲ以テ、自ラ衛レリ、其從者ハ、皆ナ粗猛ノ夷族ニシテ、山野ニ出テ、麋、鹿、羆

熊、水牛ヲ獵リ、白露國鳥、鷓鴣、鴨、鵝ヲ射、或ハ海中ノ魚ヲ捕ナドレテ、時日ヲ消シ、又屢他ノ夷族ト戦争シ、往々敵軍ヲ追テ、數百里ノ外ニ出ルコトアリ、

戦争漁獵ノ間ニハ、皆終日事トスル所ナク、身躰ヲ大陽ニ曝シテ、暖ヲトルノミニシテ、怠惰ヲ極メタリ、又或ル時ハ、弓矢ヲ造リ、魚骨ヲ以テ、釣鈎ヲ作り、又軍用ノ棒、及ビ斧土人之ヲトマヲ作ル、其頭ハ石ニシテ、其柄ハ木ナリ、又燧石ヲ以テ、小刀ヲ造リ、之ヲ以テ、死シタル敵ノ頭皮ヲ剥ク、又

コールメットハ、インデアノ烟管ノ名ニシテ、各夷族互ニ和親ヲ結ブ時ニハ、各酋長、煙管ヲ交換シ、煙草ヲ喫スルヲ以テ、誓ト為ス、土人等往々鬱ヲ散ゼンガ為ニ、賤ムベキ舞蹈、及ビ他ノ戲ヲ為ス、女子ハ、男子ト共ニ、舞フヲ許サズ、只傍觀喝采スルノミナリ、凡テ土人ノ女子ハ、戶外ニ出ズシテ、家ヲ守リ、又諸品ヲ製シ、土地ヲ耕ス、故ニ、小屋ヲ造リ、木皮ニテ、寢床ヲ編ムコトノ如キ、皆ソノ職分ナリ、或ル種族ノ中ニハ、小屋ヲ覆ハシガ為メ、又ハ織物トシ

テ、衣服ニシテ、ガ為ニ、獸皮ヲ治ムル婦女アリ、又食物ヲ製スルモ、一般ニ婦女ノ職分ナリ、獸肉ヲバ、木片ニテ炙リ、烙石ヲ以テ、滾沸セシメタル湯ニテ烹煮セリ、又サツコタシト云者ハ、菱ノ類ナリ、之ヲ製スルニハ、蚕豆或ハ穀類ヲ以テスレ氏、之ヲ調味スル塩胡椒ノ如キモノ無シ、但土人ハ、之ヲ以テ、甚美ノ食トセリ、又努力シテ、穀類、蚕豆、甜瓜、馬鈴薯等ヲ植ウ、サレバ土人ノ婦女ハ、其男子ノ奴隸ナリ、男子ハ、之ヲバ、膝ヲ屈シテ、已等ニ使役セラルベ

キ賤シキ者ト看做シテ、輕侮スルナリ、  
 ウイグアム土人ノ小屋ヲ云スノ日用器具ハ、甚ダ簡單樸  
 素ニシテ、椅子、煙窓、杪子、火箸、遮火、小刀、肉刺等ナ  
 ク、又別ニ嬰兒ヲ卧サシムル籠モナク、但往々粗  
 製ノ籠ヲ樹枝ニ掛テ、其中ニ入レ、或ハペツプ  
 ス、土人ノ母ヲ云其籠ヲ脊上ニ負テ、旅行ス、其衣服ハ、男  
 女共ニ、冬日ハ、獸皮ヲ脰シ、夏日ハ、腹及ビ腰ヲ掩  
 フノミ、童子ハ、夏日躑躅ニテ歩行ス、  
 土人ノ中ニハ、ペートルパル、ロベルト、メル  
 リ作文史学ニ長ズル者等ノ如キ、幼童ノ為ニ、書籍ヲ著

述スル者モナク、又學校ノ設ケモナキガ故ニ、讀  
 書算筆ヲ學ブテ能ハズ、只山林ヲ散步シ、或ハ競  
 走ヲ為シ、或ハ骨牌遊ヲ為シテ、多ク時日ヲ費シ、  
 凧ヲ弄グ者、絶<sub>エ</sub>テナク、弓矢ヲ以テ遊ビ、栗鼠リス、相思コト  
 鶺鴒、其他ノ諸鳥ヲ射落ス<sub>ト</sub>ハ、幼年ヨリ練熟シ、往  
 タラボ、サム、ラツコン、ウード、ヂヤツク刺國ニ住スル猛獸  
 ノ名等ヲ射テ遊バ<sub>リ</sub>、然<sub>レ</sub>テ此等ノ事ヲナシテ、長者  
 ノ稱譽ヲ得ルナリ、  
 爾等ノ知レル如ク、狼ハ、吾ガ此章ニ至ル迄テ記  
 載セ<sub>レ</sub>、他ノ禽獸ニ比スレバ、甚ダ恐ルベキモノ



ナリ、然ルニ、土人ノ童子ハ、コノ獸ニ遇ハバ、勇ミ  
 進テ、之ト戦ヒ、勝利ヲ得テ、大ニ其功ニ誇レリ、  
 之ヲ要スルニ、亞米利加土人ノ童子ハ、其心活發  
 ニシテ、常ニ欣然トシテ、憂ナキヲ、吾等ノ童子ノ  
 如シ、老タル酋長ハ、童子ヲ聚メ、物語シテ聞カシ  
 ム、北州ノ寒地ニ於テ、風雪烈シク、門戸ヲ閉テ閑  
 居スルキニハ、童子等、皆酋長ノ周圍ニ集リ、耳ヲ  
 敵テ、其怪談ヲ聽ク、吾今ソノ一二ヲ舉テ、爾等ニ  
 語ント欲ス、

第十七章ノ問目

カピテインスミスハ、如何、ソノ為ニト欲セ  
 シ事ハ、如何、ポーハタンハ、如何、彼ニ属ス  
 ル種族ハ、如何、ソノ從者ハ、如何、從者ノ職  
 業ハ、如何、ソノ所行ハ、如何、トマラークハ、  
 如何、舞蹈等ノ戲ハ、如何、婦女、此戲ヲ、男子  
 ト共ニスルヤ、女子ノ職業ハ、如何、男子、常  
 ニ女子ノ勤勞ヲ助クルヤ、小屋ハ如何、嬰  
 兒ヲ卧サシムル籠ハ、如何、ベックリースハ、如  
 何、童子ハ、何ヲ以テ時日ヲ費スヤ、幼童ノ  
 教育ハ、如何、童男童女ノ服ハ、如何、童子ノ

遊戯ハ、如何、 獵ハ、如何、 狼ハ、如何、 冬日屋  
内ニ閉居スルトキ、酋長ノ幼童ヲ樂マシムル  
トハ如何、

第十八章 ダルジニア州 其三

インデアンノ怪談○狼童ノ談

吾今土人ノ怪談ヲ始ムルニ付テ、先ヅ尔等ニ語  
ルベキ一事有リ、  
土人ノ中ニハ、ゼ、ハウス、ザット、ゼツク、ボイルト、  
及ビモリゾル、グロスス、メロテイス 小説ノ如キ  
モノナク、洋華ノ書籍ニ載セタル小説ニ畧同シ

キモノアリ、吾ガ前ニ語リレ如ク、土人ハメニト  
トスト呼ヘル鬼神ヲ尊テ、多ク驚異スベキ事ヲ  
ナスモノト信ジ、又人ハ、鳥魚ノ類ニ化スルト  
リト云フ妄説ヲモ信ゼリ、  
吾是ヨリ、狼童ノ小説ヲ語ルベシ、往昔或ル湖水  
ノ邊ニ、貧窶ノ老父アリ、病ニ罹リ、平卧シテ、將ニ  
死セントス、一男一女アリ、其長ハ男ニシテ、十歳、  
次ハ女ニシテ、八歳、又次ハ男ニシテ、六歳ナリ、皆  
獸皮ノ上ニ卧タル父ノ傍ニ坐シテ、看護セリ、老  
父ハ、形神共ニ疲レ果テ、死聲ヲ以テ、三子ニ告テ

曰ク、吾カ子等ヨ、吾將ニ爾等ニ別レ、山林ヲ歴テ、  
 遠ク獵地ニ赴カントス、爾等ハ、茲ニ止マリテ、他  
 ノ遠キ村ニ行クコ勿レ、彼處ニハ、惡人多シ、必ズ  
 コノ地ニ止リ、互ニ睦クシテ、無事ニ生ヲ保ツベ  
 レト遺言シテ、終ニ死セリ、  
 彼ノ三子ハ、凶父ノ屍ヲ埋メテ、歎キ悲ムコト、限リ  
 ナシ、偕其後、長男ハ、弟妹ノ為ニ、衣食ヲ得ントテ、  
 凶父ノ弓矢網罟ヲ以テ、日毎ニ、山川ニ出テ、獸ヲ  
 射、魚ヲ捕リ、冬日ト雖モ、猶辛ウシテ、飢餓ヲ免ル  
 コトヲ得テ、之ヲ以テ足レリトシ、互ニ親睦セリ、斯

テ冬過キ、春來リシカバ、糧食モ足ルコトヲ得テ、山  
 林ニハ、麗花盛ニ開キ、群鳥ノ轉ル聲、耳ヲ悅バシ  
 メタリ、  
 然レバ、長男令ハ寂寥タル居所ニ倦ミ、或ル日、家  
 ヲ出テ、遂ニ歸ラズ、是ニ於テ、妹モ亦不平ヲ抱キ、  
 小童一人ヲ家ニ殘シテ、出去レリ、  
 今ハ愍然タル小童、姉ノ歸ルヲ待ヨリ外ハ無シ、  
 獨リ姉ノ殘セシ食ヲ喫シ、夜ニ及シテ、狼皮ノ上  
 ニ卧テ眠リ、天明ク、夢寤メテ、傍ヲ見レバ、哀キカ  
 ナ、誰一人モ、已レテ養ヒ、已レト共ニ語ルモノハ

アラズ、  
 ステ家ニハ、糧食尽キテ、飢餓ニ迫リケレハ、山林  
 ニ出テ、木實ヲ拾ヒ、草根ヲ掘リテ、之ヲ食ヒナド  
 レテ、時日ヲ送り、終ニハ、山野ニ漂泊シテ、家ニ歸  
 ラズ、巖窟、或ハ樹穴ニ入テ夜ヲ明スヲモアリキ、  
 彼小童ハ、屢狼ニ遇ヒ、自然親朋ノ如ク接スルニ  
 至レリ、狼ハ、始メ小童ヲ見テ、吼エ且噬ントシケ  
 レ、後ニハ、童子ノ躰ニ、赤黒色ノ毛ヲ生シテ、狼  
 モ之ヲ愛セシカバ、遂ニ共ニ洞穴ニ卧シ、麋鹿ノ  
 類ヲ獵ルトキハ、必ズ從ヒ行テ、忽チ生肉ヲ食フ

ヲヲ習ヒ、之ヲ嗜ムリ、木實草根ヨリモ甚ダシキ  
 ニ至レリ、  
 諸又長男ハ家ヲ出テヨリ、尖湖ノ前岸ニアル村  
 ニ至リ、一々美屋ニ寓シテ、妻ヲ娶リ、常ニカノア  
 土人ノ艇ニ乗リ、湖水ニ出テ、魚ヲ捕フルヲ以  
 テ業トセリ、或ル日湖水ノ岸ニ、舟ヲ浮テ漁セシ  
 ガ、深林ノ内ニ、異常ナル号叫ヲ聞ケリ、始メハ、童  
 子ノ哭聲ト思ヒシカド、後ニハ、狼ノ吼ユルガ如  
 クニアリ、長男ハ、ソノ何物タルヤヲ知ラント  
 テ、上陸シテ見レバ、ソノ物ハ、我が弟ニ似テ、又稍

狼ニ似タリ、或ハ童子ノ如ク、二足ニテ走り、或ハ  
 獸ノ如ク、四足ニテ走ル、之ニ近ケバ、怖レテ牙ヲ  
 出シ、噬ントシテ走り去ル、弟ヨ弟ヨト呼ビツ、  
 追行ケドモ、我一步進メバ、彼又一步走り、退ニ從  
 テ、ソノ形、次第ニ變ジテ、狼ト為レリ、豈ニ怪異ナ  
 ラズヤ、  
 彼ハ、忽チ童子ノ嬌聲ヲ失ヒ、猛獸ノ暴音ニ變ジ、  
 近ヅキ捉ントスレバ、面ヲ向ケテ、睨視シ、其容貌  
 ハ如何ニモ、幼弟ニ似タレズ、其皮毛ハ、獸ノ如ク  
 ナリシガ、最後ニ至リテ、頻ニ吼テ、吾ハ狼ナリト、

云ヒツ、迅速ニ每歩ノ距離ヲ大ニシテ、搔消ス  
 如ク、深林ノ内ニ走り入ケルトゾ、大ニ驚キ、  
 第十八章ノ問目ハ、  
 インデアンノ怪談ハ、如何、メニトリスハ、如  
 何、他人ノ信用ハ、如何、狼童ノ事ヲ語ル、  
 第十九章、ヴルジニア州 其  
 ポーポーブキークイス、即チインデアンノ  
 戯子、  
 吾ガ生徒等ハ、必ズ啞子ノ如ク、沈黙シテ、技藝ヲ  
 ナス戯子ヲ、知ルナラン、彼ハソノ携フル所ノ小

小説の精

小説の精

杖ヲ以テ、冬日ノ景色ヲ、夏日ニ変シ、夏日ノ景色  
ヲ、冬日ニ変ズル如キ、面白キ技藝ヲ為スナリ、凡  
ソインデアンハ、沈黙鬱憂ノ質ナレド、戯藝ヲ好  
ム故ニ、一種ノ戯子ノ、其名ヲポーポーグキウ  
イスト云ヘル者アリテ、彼ノ國ノ小説ニ據テ、驚  
異スベキ技藝ヲ為セリ、コレ即チ歐洲ノ戯子ノ  
如シ、  
又コノ夷族ノ中ニハ、能辨ヲ以テ、巧ニ談話シ、雜  
フルニ、往古勇者ノ言行ヲ以テシ、大ニ聽官ノ心  
ヲ感動セシムル者アリ、獵師或ハ戦士ノ形狀、兩

種族血戦ノ事件、及ビ水牛ヲ獵ル時ノ事等ヲ、談  
ズルキハ、聽官呼吸ヲ止メ、萬事ヲ忘レ、耳ヲ欵テ  
聽キ、又戯子ノ為ス所ノ技藝ヲ、皇張シテ談ズル  
キハ、周圍ニ集リタル老弱男女、皆大聲ヲ發シテ  
笑フニ至レリ、  
インデアンノ戯子ソノ遊歴シタル、途中ノ事ヲ  
語リテ曰ク、或ル日、家ヲ發シ、一ノ湖水ニ至リテ、  
水面ヲ視レハ、其中央ノ巖石ニ、甚ダ大ナル水獺  
居レリ、窈ニ近寄テ、之ヲ射斃シ、岸ニ引上テ、其皮  
ヲ剥ギ、死躰ヲバ、投棄タリ、

小説の精 十三 文部省

時ニ偶一個ノ鷲アリ、空中ヨリ飛下リ、死骸ヲ攫  
キテ、踢リ去ントセシニ、兩足ノ爪、深ク肉中ニ入  
テ、飛ブテ能ハズ、甚ダ困苦セリ、戯子ハ之ヲ見テ  
又矢ヲ放テ、ソノ腹ヲ洞シテケレバ、鷲ハ忽チ死  
シタリ、乃チ又皮ヲ剥キ、頭ヲ冠トシテ、己ガ頭ヲ  
飾リ、コノ地ヲ發シテ、周遊シ、海狸ノ多キ湖水ニ  
来リ、其窟穴ニ入ランコトヲ欲シ、之ヲ海狸ニ請ヒ、  
遂ニ誘ハレ、水中ヲ泳テ、其穴ニ入り、茲ニテ久ク  
海狸ニ養ハレ、身軀甚ダ肥滿シテ、恰モ牡牛ノ如  
クニナレリ、然ルニ、或ル日、獵師等數人、海狸ヲ捕

ヘントテ、不意ニ、岸上窟穴ノ前ニ来ル、海狸等ハ、  
悉ク逃去リケレバ、戯子ハ、身體肥滿ナルニ因テ、  
穴ノ口ヨリ、逃ル、コト能ハズ、其中ニ残レリ、  
獵師等、忽チ之ヲ捕ヘテ、打殺シ、擔ヒテ、家ニ歸レ  
リ、其妻等、乃チ之ヲ雪中ニ置テ、其皮ヲ剥ントス、  
此時戯子ハ、未ダ全ク生命ヲ失ハザリシ故ニ、ソ  
ノ筋肉、寒氣ニ感ズルヤ否ヤ、忽チ醒覺シ、跳リ起  
テ逃去タリ、  
斯テ彼ハ、林邊ノ草野ニ至リテ、休憩シ、身體忽チ  
健康ニ復セリ、茲ニ在テ、羣麋ノ檀ニ雜草ヲ食フ

ヲ見テ、之ニ近ヅキ、問テ曰ク、人ハ奈何シテ、麋ニ  
化スベキヤト、麋荅テ曰ク、手足ヲ地ニ著テ、匍匐  
スベシト、因テ其言ノ如クセシニ、忽チ巨大ナル  
角ヲ生シテ、麋ニ化シタリ、

諸幾程モナクシテ、獵師ノ叫ブ聲ノ間エケレバ、  
羣麋ハ、皆平路ヲ取リテ、容易ク逃去リケレド、戯  
子ハ、獨リ迷ヒテ、密林ニ入りシニ、ソノ枝アル巨  
角、樹枝ニ挾マリテ、脱出スルヲ能ハズ、進退維谷  
リシ間ニ、獵師來テ矢ヲ放チ、草野ニ捕ヘ行テ、皮  
ヲ剥ントセシニ、又筋肉忽チ寒氣ヲ覺テ、跳脱シ

テ、再ビ逃去レリ、  
斯テ、猶モ遊歴シテ止マズ、又湖水ノ邊ニ至リ、鵝  
鳥ノ羣集シテ、水中ヲ泗ギ居タルヲ見テ、吾ヲモ、  
爾等ノ羣ニ、加ヘ賜ハレト請レニ、鵝鳥等忽チ其  
言ニ從ヒテ、彼ヲ鵝鳥ト為レ、一齊ニ空中ニ蹕リ  
去リケレバ、戯子モ亦鵝鳥十隻ヲ合セタル程ノ  
巨大ナル躰ニテ、吾後レシト、飛行セリ、  
最モ年老タル鵝鳥、戯子ヲ警テ曰ク、必ズ地上ヲ  
俯瞰スルヲナカレト、然ルニ一村ヲ過ギレバ、地  
上ニ在シ人、コノ非常巨大ノ鵝鳥ニ驚キ、高聲ヲ



發せしカバ、戯子ハ、コノ聲ニ心動キ、忽チ老鵝ノ警戒ヲ忘却シテ、俯瞰レケルニ、ソノ長尾、風ニ支ヘラレテ、飛ブテ能ハズレテ、忽チ地上ニ墮落セリ、

彼ハ、地ヲ離ル、一、半里ニ過タル、大空ヨリ落チテ、一老樹ノ朽穴ニ、挾マリケレバ、身躰毀損シテ、忽チ死レタリ、然レモ、又筋肉寒氣ニ感ゼテ、蘇生シ、猶舊ノ如ク、歩行レテ、遊歴セリト、大概イレデアンノ語リニ戯子ノ怪談ハ、皆此ノ如シ、

第九章ノ題目

ポーポープキーウスハ、如何、上人等ノ談話ヲ聽ク景況ハ、如何、戯子遊歴ノ途中、水獺ニ遇テ、如何セシヤ、鷺ハ、如何、戯子ハ、如何為セシヤ、海狸ハ、如何、獵師ハ、如何、戯子ハ、如何、獵師ニ捕ヘラレテ、如何、藁及ビ戯子ハ、如何、ソノ角ハ、如何、獵夫ハ、如何、鵝鳥ハ、如何、幾里ノ大空ヨリ落レテ、落タル後、如何、

第二十章 ダールジニア州 其五

インデアンノ性質 ○カピテインスミスノ徒ノ巡檢 ○スミス、途中ニ於テ縛セラ

レ、インデアンの酋長ポーハタンノ許  
行ク、

前章既ニインデアンの中ニ行ハレタル、小説ノ  
概畧ヲ語レリ、コノ小説ニ由テ考フレバ、初メ歐  
洲ヨリ来リレ殖民ト、屢抗抵レ、猛暴ナル戦争ノ  
ナセレインデアンの性質モ、亦瞭知スルヲ得  
ベシ、始メゼームストウンノ殖民地ノ、創建セレヨ  
リ、百餘年間、ダルジニアヨリ、ニウエングランド  
ニ至ル迄ノ白哲人種、皆コノ夷族ノ為ニ壓制セ  
ラレテ、大ニ困苦セリ、

インデアンのハ、無智猛惡ナリト雖、全ク良心ナ  
キニハアラズ、コレ吾ガ前ニ語リシ所ヲ觀テ、瞭  
然タルベシ、前ニ語レルガ如ク、インデアンのハ、始  
メ新来ノ者ニ交ルニ、懇親ヲ以テセシカ、後久  
シカラズシテ、禍心ヲ抱キ、殖民ニ向テ、暴逆ヲ行  
ヒ、或ハ家ヲ焚キ、或ハ戦テ人ヲ殺シ、或ハ樹木ノ  
蔭ニ伏シテ、田野ヲ耕シ、山林ヲ往還スル者ヲ、射  
斃シ、後火器、鋼刃、斧、鉞等ヲ得ルニ及テ、勢益險惡  
ニシテ、大ニ白哲人ニ害ヲ為セリ、

ソノ全家族ヲ捕ヘ、木上ニ縛シテ、之ヲ射、又ハ手  
足ヲ縛シ、薪上ニ置キテ、火ヲ點シ、ソノ苦痛號泣  
シテ、將ニ死セントスルヲ見テ、戯ト為シ、兵卒等  
ハ、其周圍ニ在テ、舞蹈吶喊シ、其響キ天地ニ充ツ  
ルバカリナリ、  
是ヲ以テ考フレバ、ゼームストウシノ微弱ノ殖  
民、其周圍ニ居ル多羣ノインデアント、愆意ヲ以  
テ交ルヲ、最モ緊要ナリシハ、明瞭ナリ、カピテイ  
ニスミスハ、此ニ著眼シテ、大苦心セシカニ、夷  
族ハ、遂ニ禍心ヲ抱クニ至レリ、

ゼームストウシノ殖民ハ、家屋ヲ營ミ、樹木ヲ伐  
リ、土地ヲ耕シ、各其業ヲ勤メタリ、一日、カピテイ  
ニスミス、數十人ヲ帥ヒ、小舟ニ乘リテゼームス  
河ヲ洑リ、土人ノチツクアホミニリト名ケタル  
河口ヲ發見シテ、其上流ニ進ミタリ、  
遂ニ從者ヲシテ、小舟ヲ守ラシメ、其近地ヲ巡查  
セントテ、數人ヲ率ヒテ、上陸シ、山林ニ入ケル時、  
土人等ハ、樹蔭ニ潜伏シテ、其動靜ヲ伺ヒ居タリ  
シガ、忽チ現レ出テ、彼ノ舟中ノ人ヲ殺シ、遂ニス  
ミス及ヒ從者ヲ追ヒ來リ、又盡ク之ヲ殺セシニ、

獨、スミスハ、能ク防ギタルニ因テ、僅ニ死ヲ免レ  
テ、縛ニ就キタリ  
斯テ土人等ハ、直チニスミ斯拉殺サントシケル  
ニ、スミスハ固ヨリ、機智敏捷ノ者ナレバ、能ク土  
人等ノ性質ヲ察シ、忽チ一策ヲ運ラシ、懐中ヨリ、  
盤針ヲ出シテ、之ニ示セリ、是即チ土人等ヲシテ、  
盤針ノ、何ノ方位ニ廻シ向ケテモ、必ズ復タ北方  
ニ向ク者ナル事ニ、感眩セシメテ、ソノ己ヲ殺サ  
ント欲スル心ヲ消滅セシメ、為ナリ、  
無識ノ土人等ハ、暫ク盤針ヲ熟視シテ居タリシ

ガ、果シテ、大ニ驚異シテ、相顧テ、茫然タルヨリ外  
ハナシ、是ニ於テ、スミスハ、天ヲ仰キ、日月星辰ヲ  
指シテ、二十四時毎ニ、徐々ニ空霄ヲ廻旋スル者  
ナリト、手勢ヲ以テ諭シ、又地球ハ、毎日其軸ヲ運  
轉スル者ナリト、説示セリ、  
土人等ハ、スミスノ語ヲ、悉ク解シ得ザレバ、已等ニ  
遠ク勝レタル、知識ノ者ナルヲ知テ、幻術者ニ非  
スニバ、恐クハ、神人ニシテ、人類ノ上ニ位シ、權柄  
ヲ執ル者ナラント想像シ、敢テ之ヲ殺サズ、其酋長  
ポハタル命ヲ受テ後、之ヲ處置セント決セリ、

合巻の目録

六巻

第二十章ノ問目

記者何故ニ、此章ニ於テ、小説ヲ説シヤ、  
白人ノ為ニ、苦シメラレシ際ハ、幾歳ナル  
ヤ、土人ノ性質ハ、如何、白人ニ對シ、土人  
ノ情ハ、如何、土人、禍心ヲ抱テヨリ、如何ナル  
事ヲ為タルヤ、  
俘虜ハ、如何、  
俘虜ヲ虐殺セ  
シ、如何、  
ゼームストウンノ殖民、土人ト親  
交ノ結グ、  
ノ、緊要ナル所以ハ、如何、  
カピテ  
イニスミスハ、如何、  
スミス及ビ後者ノ發見  
セシ河ノ名ハ、如何、  
スミスハ、如何セシヤ、

主人ハ、如何、  
スミス、土人ノ心ヲ奪ハシムル為ニ、  
如何セシヤ、  
其他、土人ノ心ヲ感動セシムル  
ニ、如何セシヤ、  
スミスノ知識、土人ニ如何ナ  
ル効アリシヤ、

第二十一章

ダルクジニア州

其

スミス面縛セラレテ、  
ポリーヤタンノ前ニ  
至ル、  
○ソノ女ボカホシタス  
為ニ、玩具  
ヲ作ル、  
○酋長スミスヲ殺サント決シタ  
レ、  
ボカホシタスノ生ヲ乞フニ、  
因テ、之  
ヲ免ス、

合巻の目録

六

六

酋長ポーハタンノ郷里ハ、上章ニ記ス所ノ林ヲ

上人和蘭殖民所ニ故火暴横スルノ圖



距ルヲ、甚ダ遠キガ故ニ、土人ハ、俘虜ノ伴ヒ、數村ヲ遞送シテ、之ニ達セリ、諸酋長及ビ兵士等ハ、コノ俘虜ヲ、如何處置スベキカト、商議スレバ、數日ノ間、決スルヲ能ハザリキ、此ノ商議ノ間、スミス

ハ、嚴レク樹幹ニ縛著セラレタレバ、亦親切ニ遇セラレレトモアリキ、土人ノ男子ハ勿論、婦女童子ニ至ル迄モ、皆彼ヲ目レテ、神異不測ノ人ト為レ、群リ來リテ、其傍ニ環列セリ、然レバ、之ヲ畏テ、敢テ膚接セザルヲ、恰モ吾等ノ檻中ニ居ル虎、獅子等ヲ見テ、近クヲ能ハザルガ如クナリキ、ポーハタンノ女ニ、ポカホニタスト云ハル者アリ、容姿甚ダ美艷ナリ、此時齡甫メテ十二歳、酋長ノ女ニ、尊貴ナレバ、其服ハ、製治ヲ加ヘザルヲクワン名ノ毛皮等ニシテ、數枚ノ鷺翎ヲ束チテ、

簪トセリ、讀書作字等ハ、曾テ學ビタルトモナク  
レ氏、性質甚ダ伶俐ニシテ、初メテスミスヲ見シ  
ヨリ、頗ル敬慕ノ情アリ、  
彼女ノ情、自然ニスミスニ通ジテ、兩人互ニ親愛  
スル意アリケレバ、スミスノ縛セラレテ、裁決ヲ  
待ツ際、女ハ、日毎ニ之ヲ訪テ、其傍ニ坐シ、大ナル  
黒眼ヲ以テ、其面ヲ瞪視シ、言ハント欲スル意ア  
レ氏、哀キカナ、スミスハ、インデアン語土人語ヲ解  
セズ、女ハ英語ヲ話スト能ハザリキ、  
スミスハ、艶美ナル女人、親切面ニ現ハレタルヲ

見テ、甚ダ喜幸シ、如何トナレバ、ソノ身、敵中ニ陷  
テ、他ニ依頼スベキ者、有ザレバナリ、乃チ其心ヲ  
樂レシメメントテ、或ハ手執テ用井、或ハ己ノ解セ  
ルインデアン語ヲ用井テ、事物ノ理ヲ説示シ、又  
笛、木偶、風車等ノ玩具ヲ造リテ、與ヘケレバ、女ハ  
大ニ悦ベリ、  
諸酋長及ビ兵士等ハ、終ニスミスヲ害スルコトニ  
決議シテ、酋長ノ前ニ引出シ、ソノ首ヲ石上ニ居  
ク、土人等、棒ヲ以テ、打殺サント、其左右ニ並ビ立  
ツ、コノ時、酋長ノ側ニ、其艶美ナル女モ、亦待坐セ

合衆國小説  
卷之二

用意既ニ整ヒ、土人等、將ニスミスヲ打タントス  
ル時ニ、ポカホシタスハ、哀ミ叫ビテ、俘虜ノ傍ニ  
至リ、手ヲ以テ、其頸ヲ蔽ヒ、身ヲ以テ、其躰ヲ掩ヒ、  
涕泣シ、其父ニ、俘虜ノ命ヲ助ケンコトヲ乞ヘリ、流  
石頑固ナル老爺モ、愛女ノ情ニ感シテ、心撓ミ、忽  
チスミスヲ赦シテ、放チ還セリ、是ニ於テ虎口ヲ  
免レテ、ゼームストウンノ殖民地ニ、歸ルコトヲ得  
タリ、

第二十一章ノ問目

首長ポカホシノ郷里ハ、如何、首長及ビ兵  
士ハ、如何、スミスハ、如何、土人等ハ、彼ヲ目  
スル、如何、ポカホシタスハ、如何、彼女ノ服  
ハ、如何、彼女ハ、讀書作字ヲ學ビレヤ、ポカ  
ホシタスノスミスヲ親愛スル、如何、スミス、  
彼女ノ為ニ、如何ナル玩具ヲ造リレヤ、其スミ  
スヲ殺ス用意ハ、如何、ポカホシタスノ所為  
ハ、如何、其父ポーハタンノ處置ハ、如何、

第二十二章  
カピテインスミス、ゼームストウンニ歸  
ダールジニア州

合衆國小説  
卷之二  
三三  
大都會



合衆國小史 卷之二

ル、○スミス會頭ノ官ニ就ク、○スミス、英國ニ歸帆ス、○歐人口一フ、ポカポシタスヲ要ル、

カピテイニスミスハ、土人ノ俘虜トナルヲ、三週間ヲ過テ、ゼーナムストウンニ歸テ見レハ、其殖民減ジテ、纔カニ四十人ヲ餘スノミ、其中ニハ、産ヲ破テ、海賊トナラント欲スル者モアリ、實ニ愍然タル景況ナリ、幸ニ此時カピテイニニウポルトト云者、移住人百廿名ヲ率ヒ、英國ヨリ到ルニ逢ヒテ、此狂謀ヲ鎮定スルヲ得タリ、

スミスハ、擧セラレテ、會頭ノ官ニ就キテ、殖民ヲ統轄ス、是ニ至テ、初メテ、其人ニ長タル才徳、世ニ知ラレタリ、他ノ移住人モ、亦到著シテ、殖民ノ數、愈増加レケレバ、不幸ニ、性質勤勞ニ堪ザル者多ク、奮勵シテ、樹ヲ伐リ、屋ヲ建テ、田ヲ耕ス、者甚ダ少ナカリキ、其後、土人等ハ、殖民ヲ妬ミ、不意ニ襲撃シテ、之ヲ殲サント企テタリ、然ルニ、酋長ノ女ポカホシタスハ、殖民ノ親黨ナリケレバ、遠路ヲ厭ハズ、獨リ暗夜ニ山林ヲ越來テ、ソノ密謀ヲ告ク、是ニ由テ、

合衆國小史 卷之二

殖民ハ、危難ヲ免レタリ、  
 或曰、カピテイニスミスハ、過テ火藥ヲ焚燒セシ  
 ム、大ニ疵傷ヲ受ケ、己ムコヲ得ズ、殖民地ヲ發シ  
 テ、英國ニ歸レリ、コノ時ニハ、殖民四百九十名ヲ  
 リニカ氏、卒カニ禍ヲ生シ、人多ク死シ、或ハ海賊  
 ト為ラントテ、船ヲ奪テ、海中ニ奔ル者三十人、六  
 ケ月後ニ至テハ、益減ビテ、僅カニ六十人ヲ餘セ  
 リ、  
 他ノ移住人、稍相聚ルト雖モ、殖民猶衰微シテ振  
 ハズ、千六百十三年ニ、カピテイニスアルゴートルト

云者、殖民地ニ近キ、土人種族ヲ居ル所ハ、酋長ノ  
 女ホカホレンタスノ、訪ヒ来レルト聞キ、銅環ヲ以  
 テ、其種族ヨリ、彼女ヲ購ヒ得タリ、是實ニ盜賊ノ  
 所為ナルニゾ、其父ホーハタレ之ヲ聞キ、大ニ怒  
 テ、兵ヲ催シ、慘酷ナル報復ヲ為ント、企テシガ、幸  
 ニ、其蔽障トナレル、意外ノ一事ヲ生セリ、  
 英人ノ中ニ、ロフト云フ壯者アリテ、ホカホン  
 タスニ、眷戀シ居タリシガ、終ニ其情ヲ以テ、彼女  
 ニ告ク、ホカホレンタス、即チ之ヲ諾シ、親ヲ洗禮ヲ  
 受ケ、耶蘇宗ニ入りテ、婚姻ヲ結ベリ、是ヨリ、ホカ

ホントラスハ、英人ト交ルヲ、益懇親ニシテ、後遂ニ  
ロフトト共ニ、英國ニ往キ、大ニ人ノ為ニ称異セ  
ラレタリ、齡僅ニ二十二歳ニシテ死ス、男子一人  
アリ、後ヴァルジニア州ニ歸リ、一親族ノ祖先トナ  
レリ、

第二十二章ノ問目

スミス、イランダアンノ中ニ在リシ間ハ、幾何日  
ナリシヤ、ソノ歸リシ時、殖民ノ景況如何、  
カピラインニウポルトハ、如何、スミス如  
何トル官ニ就シヤ、他ノ移住人ハ如何、土

景人ハ、何ヲ企テシヤ、殖民ハ、何ニ由テ、危難ヲ  
免レタルヤ、何故ニ、スミスハ、英國ニ歸ルヲ  
要セシヤ、ソノ發程ノ後、殖民ハ、如何、千  
六百十三年ニ起リシ事ハ、如何、ポルハタン  
ハ、如何、土人ノ報復ハ、何ニ由テ障ヘラレシ  
ヤ、ポカホシタスト、ロフトノ婚姻ハ、如何、  
ポカホシタス、英國ニ往テ、如何、ソノ子ハ、如  
何、

第二十三章 ヴァルジニア州ハ其

殖民ノ繁榮○婦女ノ到著○煙草ヲ以テ、

婦女ヲ買ス、○耆紳院○ヲペカレカノ  
ノ暴殺○バリーコンノ謀叛

ダールジニア州ノ殖民ハ、始メ大ニ艱苦ヲ嘗タレ  
氏、年ヲ逐テ繁殖シ、煙草ヲ、歐洲ニ輸出セシトテ、  
廣ク之ヲ種ルニ至レリ、初メ殖民地ノ闢ケシヨ  
リ、大約十年ヲ経テ、田野ハ勿論、ゼームストウン  
府内ノ道路ニ至ル迄モ、盡ク之ヲ種シカバ、遂ニ  
此州第一ノ産物トナリテ、賣買ニモ、之ヲ貨幣ニ  
代フルニ至レリ、  
最初ヨリ、此頃迄ハ、殖民皆男子ノミナリケレド、

今ハ生活ノ幸福ヲ増シガ為ニ婦人ヲ迎ヘン  
ヲ望メリ、是ニ由テ、龍動社中ヨリ、弱齡ノ婦女九  
十名ヲ、此地ニ送り、一人毎ニ、煙草一百斤ノ價直  
ニテ、殖民等ノ妻ト為レト定メタリ、コノ價ヲ、貨  
幣ニ比スレハ、大約七十五ドルラルニ當ル、其明  
年ニ至テハ、妻ノ定價増加レテ、煙草一百五十斤  
トナレリ、  
斯テ、千六百二十年ニ、殖民等自ラ政府ヲ建ツ、其  
官吏ハ、諸民ノ撰舉セル代議士ニシテ、ゼームス  
トウン府ニ、集會所ヲ設テ、政ヲ行フ、之ヲ名ケテ、

者紳院ト云フ、亞米利加ニ於テ、諸民ノ撰タル議院ハ、之ヲ以テ初トス、

千六百二十二年ニ於テハ、ダルジニア州ノ殖民、既ニ總計四千人ニ至レリ、海岸ヨリ五十餘里ヲ距テタルゼームス河ノ岸ニ沿フテ、部落ヲ為セリ、然ルニ、茲ニ忽チ一ノ難事出来レリ、兼テ殖民ノ親黨ナリシ酋長ホーハタンポカホシタ死シ、其弟ヲベカンカノト、後ヲ繼キ、諸種族ノ酋長トナリ、ハ、白人ヲ敵視シ、之ヲ伐滅サント、志ヲ決

シ、兵士等ヲ間者トナシ、殖民地ニ潛入シ、ソノ不意ヲ伺ヒ、同時ニ起テ、襲撃ヲ行ハシメケレバ、三百七十五名ノ殖民、一日ノ間ニ、暴殺セラレ、各地ノ殖民、之ヲ聞テ、一處ニ集リ、土人ヲ盡ク驅逐シテ、事漸ク平ダリ、サレバ、茲ニ一大禍ヲ生ジ、病ニ罹リテ死スル者多ク、英國ニ歸ル者モ、亦少ナカラズ、千六百二十四年ニ至テハ、口數減シテ千八百トナレリ、  
其後、此等ノ羈縻、次ヲ以テ、回復セシニ、千六百四十四年ニ至テ、オリブル、クロムウエル、英國ヨリ

強兵ヲ送リテ、ソノ威權ヲ以テ、殖民等ヲ壓制シ、  
殖民等ハ、心服スルニハ非ザレド、已ムコトヲ得ズ  
レテ、之ニ屈從セリ、  
千八百七十六年ニ、又一大難ヲ生ズ、殖民ノ總管  
ベルゲレノカ、土人ヲ壓服スルニ足ラザルニ  
因テ、ベリコント云者、兵五百ヲ募リテ、土人ヲ討  
レニ、總管却テベリコントヲ忌ミ惡テ、謀叛人ト為  
レ、ゼームストウシ府内ニ於テ、之ト鬪ス、ベリコ  
ント終ニ勝利ヲ得タリ、コノ亂ニ府内ノ家屋ハ、兵  
發ニ罹リテ灰燼トナレリ、

其後幾程モトク、ベリコント死シ、ベルゲレ一再ビ  
政權ヲ執テ、暴虐ヲ行ヒケルガ、遂ニ英國ニ歸ル、  
諸民大ニ之ヲ快シトス、ダールジニア州ノ殖民ハ、  
此ノ如ク、屢艱難ヲ受シカモ、次第ニ繁榮シテ、終  
ニ強大ノ一黨トナレリ、

第二十三章ノ問目

殖民ノ繁榮ハ、如何、 煙草ハ、如何、 殖民等ハ、  
如何、 殖民ノ妻トナラントテ、渡海セル婦女  
ハ、如何、 妻ヲ求ムルニ、煙草幾斤ヲ出セシヤ、  
殖民ノ自ラ建テシ政府ハ、如何、 千六百二

十二年ニ於テ、殖民ハ如何、ラペカンカノ  
ハ如何、暴殺ハ如何、其結局ハ如何、オ  
ブル、クロムウエルハ如何、ベーコン、所為  
ハ如何、

第二十四章 ウルジニア州 其九

ウルジニア州現今ノ形勢  
余前ノ數葉ニ於テ、ウルジニア州ノ、殖民地ナリ、  
レ時ノ事ヲ説ケリ、コレ讀者ノ己ニ知ル所ナリ、  
千七百七十六年ニ至テ此地、始テ合衆國ノ一州  
ト称シテ、今ニ至ル迄、連綿タリ、

ウルジニア州ハ、合衆國中最大州ニレテ、現  
今人口二百万ニ至レリ、此景況ヲ以テ、昔日僅  
百ノ英人ノ、初メテゼトウストウニ來リ、殖民  
地ヲ創始セシ、二百五十年前ノ形勢ニ比較スレ  
バ、リノ進歩ノ盛ナル、實ニ愉快ト謂フベシ、故ニ  
我合衆國ノ歴史ヲ讀ミテ、古今ヲ通覽シ、何ヲ以  
テ、斯ク小弱ナル者ノ、遂ニ今日ノ強大ニ至レル  
ヤヲ、考索スルモ、好マシキ事ナラズヤ、總テ、他州  
ノ史ヲ讀ムモ、皆之ニ同シ、  
ウルジニア州ニ、緊要ノ事、猶多シト雖モ、此僅々

小冊子ノ悉ク記スル所ニ非ス、但一事ノ之ヲ筆  
セザルコトヲ得ザル者アリ、我國史中ニテ、人ノ最  
モ知ル所ノ、仁徳騰勇、共ニ古今ニ勝レタル、ゼオ  
ルジ、ワシントンハ、コノ州ニテ生レ、此州ニテ教  
育ヲ受ケ、且ツ公事ヲ以テ、他州ニ在リシ外ハ、常  
ニ此州ニ住メリ、

此州内ニハ、美觀ナル都府多シ、其中最モ高名ナ  
ク者ヲ、リチモンドト云ク、即チ首府ナリ、地景秀  
美、殿堂宏麗ニシテ、殊ニワシントンノ名ヲ、千載  
ニ傳ヘシ為ニ、建築シタル、崇大ニ塔アルヲ以テ、

其名モ亦大ニ著ハレタリ、

第二十四章ノ問目

千七百七十六年ニ至ル迄、ワルシニアハ、如何

コノ年ニ至テ、何ト称セシヤ、現今ノ形勢

ハ、如何、古今ノ形勢ノ比較ハ、如何、ゼオル

ジ、ワシントンハ、如何、リチモンドハ、如何、

リチモンドノ高名ナル所以ハ、如何、

第二十五章ニウヨルク州一其

ヘタリ、ハツゾン、ニウヨルクノ内海及ビ

ハツゾン河ヲ發見ス、



ヴルジニア州ニ於テ、余ノ記載セシ事ノ起リシ  
 間ニ他ノ殖民等モ、亦各北亞米利加ノ海邊ニ、其  
 基礎ヲ建タリ、初メゼームストウンニ、殖民地開  
 ケレ後幾程モナク、和蘭有名ノ航海者ハヌリ、ハ  
 ヲツント云者、ニウヨルクノ海峽ヲ過テ、其内海  
 ニ入タリ、此事千六百九年九月第三日ニ在テ、歐  
 洲ノ船舶ノ、コノ秀麗ナル内海ニ入ル者、之ヲ初  
 ト為ス、此内海ハ、即チ現今各國無數ノ船舶輻輳  
 スル處ナリ、  
 ハ、ツ、グ、ン、ハ、ハ、ツ、グ、ン、河ヲ沂テ、遠クオーバニ

ニ到レリ、其過ル所ハ、方今ニウヨルク府ト為リ  
 シ島ヨリ、河邊ノ窪地ニ至ル迄、皆葡萄葛藟等ノ  
 繁茂シタル、廣大ノ林莽ニシテ、其周圍ハ、夷族ノ  
 住スル、荒漠ノ野ナリ、諸種ノ虺蛇ハ、草間ニ匍匐  
 シ、或ハ樹梢ニ攀緣シ、麋鹿ハ、羣集シテ、友ヲ呼ビ、  
 草ヲ食ヒ、羆熊豺狼ハ、巖窟ニ蟄伏セリ、  
 土人ハ、種族許多ニシテ、皆常ニ山林ニ獵シ、江河  
 ニ漁スルヲ以テ、生業トシ、其風俗ハ、余ガ前ニ  
 記セシ種族ト、大抵相似タリ、而メ彼等ハ、久ク富  
 饒秀麗ノ土地ヲ所有シテ、復タ己レ等ニ勝レタ

ル人種ノ、外ヨリ来テ、後世極リナク、驅逐セラレ  
 ントハ、更ニ思ヒ料ラザリシナリ、  
 ハッゾンノ乗タル船ハ、僅ニ八十噸ト一噸ハ、二百  
 餘ニ、ヲ積メル小船ニシテ、其名ヲハーフ、ムウシ  
 ト云ヒ、當時互市ヲ盛ニセント務メタル、和蘭ノ  
 商社ヨリ、送ラレシ者ナリ、ハッゾンノ、ソノ發見  
 シタル、新州ノ海岸ニ沿テ、航セシ時、土人等、濱上  
 ニ雲集シ、其船ヲ視テ、大ニ驚キ、船將ノ服色狸々  
 緋ナルヲ以テ、コレ即チ神人ナリト思ヘリ、  
 ハッゾンハ、現今ニウヨルク府ノ建シ島ノ東南

ニ来リシ時ニモ、亦土人等、之ヲ見テ、大ニ驚異セ  
 リ、此地ニテ、從者ト共ニ、上陸セシニ、土人等ハ、親  
 切ヲ以テ、之ヲ待セリ、ハッゾン乃チ携ヘタル燒  
 酒器ヲ出シ、先ツ自ラ飲テ、之ヲ一土人ニ與ス、其  
 土人ハ、酒氣ヲ嫌ヒテ、直ニ他人ニ授ク、數人ヲ經  
 ス、最後ノ一土人ニ及ブ、コノ土人ハ、神人ハッゾン  
 ノ怒ヲ招カレテ、恐レ、強テ飲タルガ、忽チ瞑眩  
 シテ、倒レ卧レタリ、暫クアリテ、醉醒テ、朋友ニ向  
 テ、却テ愉快ナリシト云フ、是ニ於テ、各數杯ヲ傾  
 ケテ、酌酹セリ、是ヨリ、土人ハ、此島ヲ、マンハッタ

ト名ク、酩酊ノ地ト云フ義ナリ、ハツゾレハ、土人ニ向ヒ、斯ル緊要ナラザル、戯ニ均レキ事ヲ行ヒ、遂ニ和蘭ニ歸帆セリ、

第二十五章ノ問目

他ノ殖民等、各基礎ヲ建ツル、如何、ヘタリ、ハツゾレハ、如何、彼ハ、如何為セシヤ、ニウヨルクノ内海ハ、如何、コノ地ノ景況ヲ記スベシ、コノ地ノ領主ハ、誰ゾヤ、土人ノ情態ハ、如何、ハツゾレノ乗タル船ハ、如何、土人ハ、ハツゾレヲ、何人ト想ヘルヤ、ハツゾレノ、土

人ニ會ヒシ始末ヲ記スベシ、マニハツタレハノ義ハ、如何、後ニハツゾレハ、如何為セシヤ、

第二十六章、ニウヨルク州ニ其

和蘭人、ニウヨルク州ニ来テ、交易ス、○ソノ殖民地成ル○最初ノ總管ペートル、ミヌウイッ、

千六百十年、和蘭ノ商船數艘、イレデアント通商セレガ為ニ、亞國ニ渡航ス、コノ時ニハ、此地ニ、猶海狸、麋、鹿、熊、狐、ノツクウレ、マスケレ、共ニ及ヒ其他ノ野獸多ク棲ス、土人ハ、此等ノ獸ヲ

獵獲、其筋肉毛皮ヲ以テ和蘭ノ小刀、斧、及ビ諸種ノ玩物ト交易セリ

和蘭ノ商人ハ、コノ互市ニテ、頗ル利ヲ得シカバ、他國ノ商賈、之ヲ聞テ、亦此地ニ來リテ、同シク貿易ヲ行ハコト謀レリ、和蘭人ハ、竟ニマンハツタニ島ニ、數屋ヲ建テ、之ニ住ミ、千六百十四年ニ至リ、砦ヲ築テ、守兵ヲ置ケリ、ニウヨルク州内ノ、不易ノ殖民地、之ヲ最モ古キモノトス、其市集ヲ、ニウ、アマステルダムト名ケ、其州ヲ、ニウ、子ーゼルラントト名ケタリ、

千六百十四年ニ於テ、和蘭ノカビテインエボライエン、ブロツクト云ヘル人、ニウヨルクノ内海ヨリ、ロンダアイランドノ海峡ニ航シテ、其島ニロダアイランヲ一周ス、歐人ノ、ハル、ゲートノ危険ナル大渦ヲ航渡シタル者、之ヲ以テ、始ト為ス、斯テ、ブロツクノ、ニウ、アマステルダムニ歸リシ後、其船失火シテ、焚燒セシカバ、新タニ一艘ヲ造ル、マンハツタン島ニ於テ、船ヲ造リシ、之ヲ以テ、始ト為ス、獸皮ノ貿易、大ニ利潤アルニ由テ、今ハ許多ノ巡

合衆國小史  
卷之二

新編

察者、陸續トシテ、此地ニ渡航セリ、千六百二十一年、和蘭國ノ一商社、其政府ヨリ、免許券ヲ受ケ、殖民地ヲ定ムル權ヲ得レヨリ、ニウジーゼルラニドノ殖民、忽チ繁殖スルニ至レリ、最初ノ總管ヲ、バートル、ミニウイツツト云フ、此人、僅カニ二十四ドルヲ以テ、インデアニヨリ、マンハッタン全島ヲ買ヘリ、ニウ、アムステルダム即チマシハグハ、暫時ニ、人口増加シ、其家居ハ、皆一階ニシテ低ク、屋ヲ葺クニ、藁稗ヲ用井タリ、又許多ノ人、内地ニ入テ、新タニ殖民所ヲ建ツ、

此地ハ、肥饒ニシテ、又海狸夥ク居リシヲ、土人ヨリ買フニハ、僅カニ、小玉、小刀、ワムバムヲ以テセリ、ワハバムハ、紐ニテ綴リ、或ハ帶ニ著ケシ、介殼ノ小管ナリ、土人ハ、之ヲ貨幣トシ用井ルナリ、  
第二十六章ノ問目  
千六百十年ニ、和蘭ノ商社ハ、如何、土人ノ交易、何等ノ物ヲ以テセルヤ、之ニ繼テ、起リシ事ハ、如何、ニウヨルク州ノ、最モ古キ殖民地ハ、如何、其市集及ビ州ニ、命シタル名ハ、如何、エドライエン、ブロツクハ、如何、ソノ船ハ、

合衆國小史  
卷之二

三  
新編

合州國ハ...

合州國ハ...

如何、千六百二十一年ニ起リシ事ハ、如何、

最初ノ總管ハ、誰ソヤ、マンハツタン島ヲ買フ

ニ、何ヲ以テセシヤ、ニウアムステルダムノ

家屋ハ、如何、新殖民所ハ、如何、和蘭人ト、土

人ノ賣買ハ、如何、ソムバムハ、何物ナルヤ、

土人、之ヲ何ニ用ヰルヤ、

第二十七章 ニウヨルク州 其

インデアシノ五種族○總管キーフト○

土人ノ暴殺

ニウアムステルダムノ周圍ニ在ル、土人ノ種族

ホカホンタス女スミスノ生命ヲ救フ圖



ハ、數個ニ分レテ、皆微

弱ナリト雖、其事ニ臨

メハ、カヲ戮セ、隊ヲ聯

子テ、頗ル強大トナリ、

屢、歐人ノ患害ヲナス、

但、ロングアイランド

中ニ、少クモ、十二ノ種

族アリ、マンハツタン

種族ハ、其名ノ島、及ビ

州ノ北邊ノ地ヲ領ス、

合州國ハ...

合州國ハ...

レルアイタンス、ハツタエレサツク種族ハ、マ  
 ハツタン島ニ對セル、ハツゾレ河邊ノ地ヲ有ス、  
 モハウクス種族ハ、其西北ヲ有ス、此種族ハ、人口  
 多く、勢力強く、風俗猛惡ナリ、此種族ト、西ニウヨ  
 ルク州ヲ領スル、セナイカ、ケイユীগ、ラーノ  
 デীগ、ラー子イダトヲ、五種屬ト云フ、互ニ親和  
 結合レテ、今ノセラキウス府ノ近傍ノ地ニ於テ、  
 屢會議セリ、  
 其他ニウエングラランド諸州ヲ領セシ種族、數多  
 アリ、又ニウゼルシー、ペニンスラバニア州ヲ領

セシ種族ハ、猶甚ダ多シ、總テ此等ノ種族、屢内ニ  
 相闘クアラレト、外歐人ニ敵スル寸ハ、必ス意ヲ  
 一ニシ、カヲ戮ス、  
 千六百四十三年、和蘭ノ殖民地ニ於テハ、キ  
 トト云者、總管タリ、コノ時、ライブル土人ノ一群、  
 モハウクス種族ノ暴惡ナルニ苦ミ、逃レ來テ、殖  
 民ノ救護ヲ乞フ、總管ハ、コノ義願ヲ許サズ、卻テ、  
 深夜ニ人ヲ遣シ、之ヲ襲撃シテ、婦女子ニ至ル迄  
 モ、盡ク暴殺セリ、殖民地ヨリ、五十里周圍ノ土人  
 等ハ、之ヲ聞キ、ソノ仇ヲ復セントテ、羣起シテ、其

地ニ罷来リ、各カラ揮テ、諸般ノ殘暴ヲ逞クセリ、其牛羊ハ屠ラレ、其家屋ハ焚カレ、其住民ハ見ルニ隨ヒ、乃チ殺サレ、暫時ノ間ニ、ニウ子ーゼルラ  
ンドノ殖民、遺類ナキニ至ントスル勢ナリシガ、  
最後ニ、和蘭ノカピテインアンテルセル、兵ヲ率ヒテ、土人ヲ驅逐シ、事漸ク鎮静セリ、

第二十七章ノ問目

ニウアマステレダムノ周圍ノ土人種族ハ、如何、  
ロングアイランド中ノ種族ハ、如何、  
他ノ種族ハ、如何、  
モハウクス種族ハ、如何、  
五

種族ハ、如何、  
ニウエングランド、ニウゼル  
ー等ノ種族ハ、如何、  
總管キーフト、及ビライ  
ブル土人等ハ、如何、  
キーフト人、ライブル土  
人ヲ虐殺セルニ因テ、起リシ事件ハ、如何、  
カ  
ピテイン、アンデルセル、ハ、如何、

第二十八章 其四  
ニウヨルク州

總管スチエロイビーサント○英人、ニウ  
子ーゼルランドヲ略取ス、○ニウヨルク  
州○カピテインキッド○ニウヨルク後  
史、



千六百四十七年ニ於テ、ペートルスエウイビー  
 サントト云者、ニウ子ーゼルランドノ總管タリ、  
 コノ時、ニウアムステルダム即チニウヨルク府ハ、猶狹陋  
 ニシテ、家屋アル地ハ、其島ノ南部ニ限レリ、土人  
 ラ防禦スル為ニ、堡柵ヲ築營セル所ハ、今ノウオ  
 ール、ストリート、ニウヨルク府内ノ町名是ナリ、現今府廳ノ  
 建チレ園圃モ、往時ハ、密林ニシテ、童子ハ、其中ニ  
 入テ、胡桃ヲ拾ヒ、或ハ栗鼠ヲ獵テ遊ビ、革匠ハ、革  
 ヲ製センカ為ニ、來テ樹木ヲ伐リ、其皮ヲ剥タリ、  
 地ノ價、甚ダ廉ニシテ、總管ハ、今ノ園亭ヲ營メル、

廣大ノ地ヲ買フニ、只些少ノ金ヲ以テセリ、  
 ステウイビーサントハ、是ヨリ先ノ總管ト異ニ  
 シテ、才能アリテ、能ク勉強シ、土人ト、和親ノ約束  
 ヲ定メ、互市ノ規律ヲ立テ、且ツ百方カヲ竭シテ、  
 專ラ殖民地ヲ、繁盛ニ進マシム、是ニ由テ、新タニ  
 移住スル人、陸續來レリ、  
 此時、和蘭人ノ、遠ク南ノ方、メリランドニ至ル迄  
 ノ海岸ヲ併セテ、所有ノ地トセシトハ、既ニ瞭然  
 タリシニ、瑞典人ハ、之ニ関セズ、デレワール州ノ  
 内、今ノウイルミングトン府ニ近キ、キリスチアナ、

クリクニ、殖民地ヲ開拓シ、其名ヲ新瑞典ト命  
シタリ、

和蘭人ハ、瑞典人ノ所為ヲ以テ、我權利ヲ奪フモ  
ノト為シ、ヌエワイビーサントニ、ソノ殖民征討  
ノ事ヲ命ス、此人即千六百六十五年ニ於テ、兵六百  
ヲ率ヒ、新瑞典ヲ伐テ、之ヲ取り、ニウ子ーゼルラ  
ニドノ殖民地ニ、附加セリ、其後、コノ地ノ、デレワ  
ー州トナリシコトハ、猶此時ヲ去ルテ遠シ、  
其後幾程モナク、ニウ子ーゼルラニドノ殖民地  
ニ、一大事件ヲ生ゼリ、英王チャールズ二世ハ、

我ヨソ、其地ヲ有スヘキ權理アリト、詐リ稱シ、之  
ヲ其弟ヨルク侯後ニゼーホルムスニ與ス、是ニ由テ  
千六百六十四年ヨルク侯ハ、ニウ子ーゼルラン  
ドヲ略取センガ為ニ、軍艦ヲ發遣セリ、  
此時總管ヌエワイビーサントハ、英人ヲ防禦ス  
ベキ令ヲ下スト雖、却テ人望ナク、諸民之ニ應  
ゼザルニ因テ、一戦ニモ及バズシテ、其地ヲ英人  
ニ付與セリ、尋デ、州名ヲ改メテ、ニウヨルクト云  
ヒ、其後ニウアハステルダム府ヲモ、亦同クニウ  
ヨルクト改稱セリ、

ニウヨルクノ、英國ノ管轄ニ歸シテヨリ後、著明  
ノ事件多シ、余令其一ヲ、爾等ニ語ラザル可ラズ、  
千六百九十八年、ベルモント侯、其總管タリシ時、  
大西洋中、海賊大ニ起リシカバ、ベルモント侯、  
乃チ有名ノ海軍カピテインキツドヲ遣シ、巡察  
シテ、海賊船ヲ討勦セシム、然ルニキツドハ、險惡  
ノ人ナリケレバ、却テ自ラ海賊ト為リ、海上ニ出  
没シテ、船ヲ見ル毎ニ、必ス其財貨ヲ奪ハザルコ  
無ク、西班牙ノ船舶ノ、亞國ニ在ル領地ヨリ、金銀  
寶石ヲ、歐洲ニ輸送セル者、屢、此賊ニ逢テ、財貨鉅

万ヲ失ヘリ、  
キツドハ、是ニ由テ、千万金ヲ所有スルニ至リシ  
カバ、不道ヲ以テ得タル財ナレバ、公然費用スル  
コトヲ敢テセズシテ、之ヲ秘藏セリトゾ、斯テ終ニ  
其罪ヲ以テ捕縛ニ就キ、英國ニ送ラレテ、糺問ノ  
上、死刑ニ處セラレ、其秘藏ノ貨物ハ、所在詳カナ  
ラズ、ロングアイランドノ諸地、或ハ、ハツゲン河  
ノ兩岸ヲ、屢探索セシカバ、終ニ得ザリキ、  
コノ時ヨリ、ニウヨルク州ハ、總管相繼テ代リ、種  
々變革アリシガ、倉廩益充實シ、生口愈滋息セリ、

後章ニ記スル獨立變革ノ時ニ方テハ、此地多クハ、戰爭ノ衝タリ、現今ハ合衆國內ノ最モ富強繁盛ノ州ニシテ、或ハ帝州トモ名クルナリ、

第二十八章ノ問目

千六百四十七年ニ命ゼラレシ總管ハ、誰ゾヤ、  
コノ時、ニウアマステルダムノ形勢ハ如何、  
園圃ハ如何、園亭ヲ營メル地ハ如何、ス  
左ワイビーサントノ性質ハ如何、其功績ハ、  
如何、和蘭領内ノ瑞典ノ殖民所ハ如何、ス  
左ワイビーサントハ、如何ナル命ヲ受ケシヤ、

其命ヲ受テ、如何セシヤ、瑞典ノ殖民地ハ、  
後ニ、何レノ州ニ附加セラレシヤ、  
第二世ノ所為ハ如何、千六百六十四年ニ起  
リシ事ハ如何、其結局ハ如何、總管バルモン  
ト侯ハ如何、海賊ハ如何、カピテインキツ  
ドノ所為及ビ其運命ヲ語ルベシ、ニウヨル  
ク州ノ後史ハ如何、ニウヨルクノ別名ハ如  
何、何故ニ、此別名ヲ得タルヤ、

第二十九章 ニウエングランド諸州

ピウリタンス宗徒○メイフローエル船

米國ニ渡航ス、○プリモースノ殖民地

合衆國ノ東北部ハ、マスサチセツツ、ロードアイ  
ランド、コンチカット、ニウハンプシヤイル、  
ベルモント、メインナリ、此六州ヲ併セテ、ニウエ  
ングランドト云ス、此諸州ノ歴史ハ、彼此相ヒ交  
渉スル故ニ、余將ニ之ヲ總括シテ、語ラントス、初  
メヴァルジニア州ノ殖民地創建ノ頃、英國ニ、ピウ  
リタント云フ、一派ノ耶蘇新宗アリテ、專ラ宗教  
ニ心ヲ傾ケ、世ニ行ハル、者ト、一種特異ノ方法  
ヲ以テ、神ヲ崇奉セシカバ、政府ヨリ、庶人ニ至ル

迄、之ヲ忌ミ惡ム者多ク、竟ニ残忍刻薄ヲ以テ、之  
ヲ待スルニ至レリ、余今爾等ニ語ラザル可ラザル事アリ、此頃ニ於  
テ、歐洲ノ政府、多クハ、教法ヲ嚴ニシ、庶人ヲシテ、  
必ズ其寺院ニ禮拜セシメ、必ズ其經書ヲ讀マシ  
メ、必ズ其説教ヲ聽カシメ、必ズ其法式ヲ行ハシ  
メ、若シ此律ヲ犯ス者アレバ、之ヲ邪宗ノ者トシ  
テ、焚キ殺シ、或ハ絞罪ニ處スルニ至レリ、  
ピウリタン宗徒ハ、其政府ノ許サバル各地ニ於  
テ、集會ヲ為シ、或ハ私ニ、其教導職ヲ撰テ、神ヲ拜

合衆國小史  
卷之二

スルニ、簡單ノ方法ヲ以テシ、更ニ官ノ教律ニ從  
ハズ、是ニ由テ、捕縛セラレタル者多シ、然ルニ、猶  
專ラソノ本心ノ歸嚮スル所ニ從テ、神ヲ崇奉セ  
ント欲スル者有テ、教法ノ嚴ナラザル和蘭國ニ、  
移住セリ、

和蘭ニ移リタル後ハ、頗ル其國人ノ愛敬ヲ受タ  
リ、是コノ宗徒ハ、心善良ニシテ、慈愛深キガ故ナ  
リ、コノ宗徒ノ風儀ハ、甚ダ嚴格ナリト雖、斯ク  
潔白ヲ以テ常トスルカ故ニ皆自ラ云フ、真箇ノ信  
心、及ビ道德ハ、只其心内ニ有ルノミト、

ピウリタン宗徒ハ、和蘭國ニ在テ、斯ク善ク遇セ  
ラル、ト雖モ、實ニ異郷ニ在テ、異客タルヲ免レ  
ザル故ニ、之ヲ快トセス、我國ト称スヘキ一地ニ  
轉住セント決シ、亞米利加洲コリ、然ルベケレト  
思ヒ、各適應ノ準備ヲナシ、千六百二十年八月ニ、  
ソノ黨百一名、此地ニ向テ、開帆セリ、  
其船ハ、メーフロロウエルト號スル、小ナルクラ  
フト小船ナリ、九月ニ至ル迄、三月ノ間、海上ニ在  
リシニ、颶風大ニ起リ、波濤狂翻シテ、脆弱ナル小  
船、將ニ覆ラントスト雖、舟中ノ人ハ、更ニ之ヲ

和蘭國小史  
卷之二  
四十五  
支那省

恐レス、神色自若タリ、是常ニ神ヲ以テ、善友ト為  
シテ、神ノ命ニ、順從セザルナキヲ、恰モ子タル者  
ノ、其父ノ己ノ幸福ヲ欲シ、諸事ニ付テ、仁愛ノ心  
ヲ以テ、教戒スル詞ヲ、奉ズルガ如クナレバナリ、  
斯テピウリタン宗徒ハ、竟ニニウエングランドノ  
海岸ニ達シケルニ、時ニ白雪地ニ滿チ、寒威骨ニ  
砒セリ、乃チ未ダ上陸セザル前ニ、船中ニ於テ、法  
制ヲ設ケ、誓約ヲ定メ、皆其姓名ヲ署セリ、其法制  
誓約ノ書、之ヲ以テ、最モ初ニ定メラレタルモノ  
ト為ス、其總管ニハ、ジョン、カルベルトト云ヘル

者ヲ、換舉セリ、  
千六百二十年十二月二十二日、先ツ數人ヲ遣シ  
テ、其地ヲ巡檢セシメ、然ル後皆上陸シテ、雨露ヲ  
防シガ為ニ、數軒ノ家屋ヲ營ミ、遂ニ一ノ殖民所  
ヲ、ニウエングランドニ創建シテ、之ヲプリモ  
スト名ケタリ、

第二十九章ノ問目

ニウエングランドニ屬スル、諸州ノ名ハ、如何、  
ピウリタン宗徒ハ、如何、 歐洲ノ諸政府、教  
法ノ處置ハ、如何、 邪宗ノ者ハ如何、 邪宗ノ

者ヲ、如何處置セシヤ、  
 ヲ崇奉スルハ、如何、  
 轉住セシ國ハ如何、  
 ニ遇セラレシヤ、  
 始末ハ、如何、  
 為セシヤ、  
 陸ハ、如何、  
 弟三十章

ニウエングランド

諸州

其

殖民ノ艱苦

ピウリタン宗徒ハ、直ニ木ヲ伐リ、材ヲ集テ、家屋

ヲ造營セリ、百一人ノ中ニ、十九家属アリ、各一家  
 ヲ撰テ、之ニ居リ、又一ノ貯蓄屋ヲ建テ、コレハ、同  
 盟一般ノ用ニ供セリ、  
 斯テ、寒天風雪ヲモ厭ハズ、勤勞シケルニヅ、三月  
 ノ上旬ニ及テハ、全ク一村ヲ落ヲ為セリ、然ルニ、外  
 氣ニ襲ハレ、病ニ罹リ、死スル者多クレテ、春ヲ迎  
 フル前ニハ、人口過半減耗セリ、  
 生存ノ者ト雖、死體ヲ埋葬スルニ、其力及バズ、  
 病者ヲ看護スルニ、其當ヲ得ルヲ能ハズ、或ル時  
 ニハ、殖民中ニ、健全ナル者、唯七人アルノミニ至



リシガ、糧食又忽チ盡キテ、飢餓ニ迫レリ、  
 初メ收穫ノ量甚々乏レク、冬日来レハ、明年收穫  
 ノ時迄、僅カニ、生命ヲ保ツニ足ルヘシト、目算シ  
 テ居レリ、時ニ、三十五名ノ移住人、新タニ、英國ヨ  
 リ、到着セシガ、些少ノ糧食ヲモ、齋ラサバルニ因  
 テ、已ムコトヲ得ズレテ、之ヲ分配シケルニゾ、蒸餅  
 乏絶、二月間ヲ経、遂ニ冬日ニ至テハ、飽マデ食フ  
 者、一人モ有ラズ、時トシテハ、漁シテ魚ヲ食ヒ、或  
 ハ、海岸ニ、船舶来レハ、多數ノ貨幣ヲ以テ、些少ノ  
 糧食ヲ買ヘリ、或、時、穀粒ノ分配アリシニ、漸ク一

人ニ、唯五粒ナリ、其地ニハ未ダ一頭ノ牛ヲモ牧  
 養スル者アラガレバ、牛酪牛乳ヲ貯フル者トテ  
 ハ、絶テ無カリキ、  
 斯リシカバ、プリモースノ殖民ハ、或ハ凍餓シ、或  
 ハ病ニ罹リ、死スル者多ク、ソノ生存スル者、皆備  
 サニ艱苦ヲ嘗タリ、然レモ、其間ニ於テ、神ヲ崇奉  
 スルコト、絶テ忘レズ、又コノ艱苦ヲ同クセルニ因  
 テ、更ニ相親睦シテ、人口大ニ減ゼシヨリ、益天父  
 ニ、敬事シケルト、見エタリ、  
 第三十章ノ問目

ピウリタン宗徒ノ始ニ為セシ事ハ如何、其  
 勤勞ハ如何、時候ハ如何、病ニ因テ起リシ  
 事ハ如何、死體ハ如何、糧食ハ如何、收穫  
 ハ如何、英國ヨリ新タニ来リシ船ハ如何、  
 殖民ハ如何シテ生活セシヤ、蒸餅魚牡牛穀  
 粒ハ如何、ピウリタン宗徒斯ク艱苦ヲ嘗ム  
 レニ因テ如何ナル事ニ至リシヤ、  
 第三十一章 ニウエングランド諸州 其  
 マスサワイト種族ト條約ヲ定ム、○殖民  
 等、其地ニ柵ヲ築テ守衛ヲ為ス、○移住人

到著ス

千六百二十一年春、一個ノ土人、衣服ヲ著セズ、只  
 革帶ヲ體ニ纏ヘルノミニテ、弓矢ヲ携ヘ、偶然我  
 村ニ入来レリ、殖民等ハ之ヲ見テ、皆大ニ驚怖シ  
 ケルニ、彼ハ始メニ逢ヒシ者ニ向テ、ウエル、コト  
 ハ、エングリスメ<sup>人ノ意</sup>辱臨英國ト言ヘリ、是即チウ  
 アムパヌオーアツガス種族ノ酋長、サムオーセ  
 ヲトト呼ベル人ナリ、斯ク英語ヲ用井得ニハ、曾  
 テメイン州ニ於テ、英國ノ漁者ニ交リテ、其語ヲ  
 學ビテ故ナリ、

サムオーセツトハ、懇篤ニ遇セラレ、人事物ヲ受  
テ去リシガ、忽チ再ビ来テ曰ク、コノ邊ノ諸種族  
ヲ統管スル酋長、マスサソイト云ヘル者ハ、六十  
名ノ兵士ヲ従ヘ、近傍ノ小山ニ、居住セリト、  
殖民等ハ、妻孥ヲ併セテ、僅カ五十許ノ人口ナレ  
バ、武備ノ整ヒタル、六十ノ夷族、近地ニ在ル由、報  
告ヲ得テ、頗ル疑懼ヲ抱キ、乃チウインスロイト  
云者ヲ遣シテ、土人ニ、人事物ヲ與ヘ、和親ヲ結  
ビ、百二十一年春、一團土人、本邦ニ歸リ、  
ウインスロイトハ、夷族ヲ訪テ、酋長マスサソイト

ニハ、小刀ニ、銅鎖一、其弟ニハ、小刀一、耳環一對ヲ  
與ヘテ、懇親ヲ通ゼシカバ、酋長ハ、乃チ弓矢ヲ携  
ヘズ、我村ニ来テ、報答ヲ為セリ、因テウインスロ  
イトハ、土人ニ害心ナキ證トシテ、彼ノ山中ニ留レ  
リ、  
總管カルベルトハ、マスサソイトヲ待スルニ、殊  
禮ヲ以テシ、大鼓ヲ打ち、喇叭ヲ吹キ、互ニ手ヲ握  
リ、共ニ緑種ニ坐シ、酒饌ヲ設ケテ饗應シ、和親ノ  
條約ヲ定メタリ、後五十餘年間、互ニ此約ヲ固ク  
守リケルトゾ、又マスサソイトハ、亞米利加産ノ

合部國小史 卷之二

穀物ヲ、種植スル方ヲ、殖民ニ教ヘケルニ、千六百  
二十二年ノ夏、初テ其收穫ノ功ヲ見ルコトヲ得タ  
リ、  
其後幾程モナキニ、ナルラカンセツト云ヘル  
種族ヨリ、數本ノ矢ヲ、蛇皮ニ包テ、殖民地ニ贈レ  
リ、コレ戰ヲ挑ム意ヲ示スナリ、因テ、其蛇皮ニ、火  
藥彈丸ヲ裹テ、之ニ酬ヒケルニ、土人等ハ、怖レテ、  
手ダモ觸レ得ズ、之ヲ却回シテ、抵抗ノ念ヲ絶テ  
ケリ、然レモ、殖民ハ、是ニ由テ、危險ヲ覺リ、村落ノ  
周圍ニ、堡ヲ築キ、寺院ノ平坦ナル屋梁ニ、大砲ヲ

備ヘ、晝夜衛兵ヲ置テ、嚴ニ守リクレバ、敵敢テ侵  
シ難クシテ、能ハザリキ、  
千六百二十三年ニ至ル迄ハ、殖民皆産ヲ合シ、勞  
ヲ共ニシテ、生ヲ營ムコト、ダレモニア州ノ殖民ノ  
如クナリ、然レモ、令ハ改メテ、人々各自ニ勞シテ、  
産ヲ治メントテ、其壤土ヲ口分セリ、  
是ニ由テ、殖民各益怠惰ノ心ヲ去リ、婦女童子迄  
モ、悉ク野ニ出テ、力耕シ、復々飢饉ノ患ナレ、此ヨ  
リ先キ二年ニハ、土人ヨリ、糶ヲ受ケシニ、令ハ却  
テ、之ヲ糶スレモ、猶餘蓄アルニ至レリ、

敵敢テ侵

合部國小史 卷之二 五十一

千六百二十四年英國ヨリ、又新タニ、移住人、及ビ牛、豚、鶏、雛、鶏等ヲ、送り來レリ、是ニ於テ、戸數増テ、三十二トナリ、人口二百ニ滿チ、天方ニ明ケテ、果々タル旭日、殖民地ヲ照サントスル勢ニ、見エタリ、

第三十一章ノ問目

千六百二十一年ノ春ニ、如何ナル事有リシヤ、十六サムオトセツトハ、何人ゾヤ、彼々如何シテ、英語ヲ學ビシヤ、彼々如何様ニ遇セラレシヤ、又彼々再ビ來テ、何ヲ言ヒシヤ、殖民地ハ、

如何思ヒシヤ、ウインスロー人、土人ヲ訪ヒ

シ始末ハ如何、總管カルベルトノ處置ハ如何

何、條約ハ如何、亞米利加産ノ穀物ハ如何

ナルラガンセツツ種族ハ如何、殖民等之

ニ酬ユルニ如何セシヤ、千六百二十三年ノ

變革ハ如何、其成效ハ如何、其明年ニ有リ

シ事ハ如何、其時殖民ノ景況ハ如何、

第三十二章 ニウエングランド諸州其

マスサチセツツ、バーノ殖民○最初ノ禮拜日○コン子クチカット、及ビロードア

イラント州ノ殖民、○ニウエングランド  
諸州殖民ノ合併

千六百二十二年、六十名ノ移住人、到著レテ、マス  
サチュセツツ州ノウエーモースニ、殖民地ヲ開ケ  
リ、蓋シコノ殖民等ハ、英國ノ諸朋友ニ、傳信レテ、  
コノ地ヲ、称譽セシニ因テ、ソノ國ヨリ、船舶相繼  
テ到著シ、マスサチュセツツ州ニ於テハ、サレハド  
ルチエストル、ボストン等ニ、住スル者アリ、ニウ  
ハムパニヤイル州ニ於テハ、ドイベルニ、住スル  
者アリタリ、

コレ等ノ殖民地合シテ、一殖民ヲ成ス、其名ヲ、マ  
スサチュセツツ、ペーノ殖民ト云フ、多年ノ間、プリ  
モースノ殖民ト、合セザリシ、其最初ノ總管ハ、デ  
ン、カルベルトナリ、此人初メ船舶十一艘、移住人  
八百名ヲ率テ、到著セシガ、千六百二十九年ノ冬、  
二百人病死シ、一百人ハ、艱苦ニ堪ルヲ能ハズシ  
テ、英國ニ歸帆セリ、  
今吾、合衆國ニ於テ、最モ初ニ行ハレタル、禮拜日  
ノ事ヲモ、爾等ニ語ラザル可ラズ、千六百三十一  
年ノ冬ハ、酷寒ニシテ、殖民ノ内ニ、凍死スル者多

ク、食料乏シクシテ、介蟲菓實等ヲ食テ、僅ニ生命ヲ保テリ、是ニ由テ、總管令ヲ下シ、二月六日ヲ斷食念拜ノ日ト定ム、コレ諸民ヲメ、其身ヲ抑損シテ、艱苦ヲ嘗ムルヲ厭ハズ、神ニ向テ、罪過ヲ懺悔シ、其佑護ヲ乞ハンガ為ナリ、然ルニ二月五日即チ斷食日ノ前日、麥粉、家畜、其他食物ヲ積タル一船、英國ヨリ到着ス、是ニ於テ斷食日ヲ改メテ、禮拜日ト為スニ至レリ、  
サレバ、爾等ハ、温室ニ居テ、白露國鳥、乾葡萄ノ腸詰等ノ美味ヲ嘗ムルトキニハ、爾等ノ祖先ノ、枯

肉粗餅ヲ得ルニ付テモ、如何バカリ深ク、神ヲ謝セシカヲ、思ハザル可ラズ、  
コニ子クチカツト州ニ於テハ、マンハツタン島  
和蘭人ノ之ヲ障碍スルニ関セズ、ウイインドソ  
州ノ内ニ、殖民地ヲ創建セリ、  
マスサチセツ州内、ボストンノ近傍ニ居リシ  
男女童子六十名、一羣ヲ為シ、ウイゼルズノール  
ド、及ビハルトホルドニ、轉住セシガ為ニ、其地ヲ  
發シ、途上、沼河ヲ、步渡ナドセシカバ、二週間ヲ經  
テ、漸ク達スルヲ得タリ、然ルニ、積雪既ニ堆ヲ

為ニ衣食器具ヲ載セタル船、達セズシテ、ホスト  
ンニ歸ル者アリ、又溺死スル者アリ、其他ハ、土人  
ノ救助ヲ得ザリシナラバ、必ズ彼地ニ死セルナ  
ラン、千六百三十六年ロジル、ウルクムト云者、ロ  
ードアイランド州ノプロビデンスニ、殖民所ヲ  
創建セリ、此人ハ、前ニマスサセツツ州ニ住ミ  
シガ、ソノ信ズル所ノ宗教ノ説、諸人ニ異ナルガ  
為ニ、忌ミ惡マレ、遂ニ放逐セラレテ、茲ニ來レル  
ナリ、是ニ於テ、ナルラガンセツト種族ヨリ、土地  
ヲ買受テ、何人ニテモ、或ハ耕稼シ、或ハ家ヲ建シ

ト欲スレハ、必ズ其自由ニ任セケルトゾ、  
斯テ、千六百四十年ニ至テハ、現今ノニウエング  
ランド諸州ノ地ニアル、諸殖民地、適宜ニ合并シ  
テ、四區ニ定マル、即チプリモース、マスサセツ  
ツ、バー、コレチカット、ロードアイランドナ  
リ、吾ガ先キニ語リシ如ク、ニウハハプシヤイル  
ノ殖民ハ、マスサセツツニ屬セリ、諸殖民等ハ、  
考思計較シテ、殖民ヲ悉ク、一政府ノ下ニ、合併セ  
シナレバ、必ズ威力増加シテ、災害少ナカルベキ  
ヲヲ、明カニ知リ、遂ニ、英王ノ所為ヲ、樂マザル意



アリ、又其ノ事行ハルレバ、土人及ビニウヨルク  
州ノ和蘭人ニ、抗敵スルニ於テモ、カヲ勦セ易ク  
シテ、極テ便ナルヲ知リ、遂ニ、千六百四十三年  
ニ於テ、各地ノ殖民、舉テ約束ヲ定メ、誓書ニ調印  
セリ、獨リロードアイランドハ、プリフェースノ管  
轄ヲ、好マザリシ故、コノ盟ニ與ラザリキ、  
千六百三十八年、最初ノ殖民ノ一人、レベレント、  
ダベンポールト、平方ノ形ヲ以テ、ニウハイブシ  
府ヲ建營ス、其遺形、今ニ猶存セリ、其遊園ハ、二百  
年前ニ、設ケレ所ナリ、ニウハイブシノ全州ヲ買

フニハ、僅カニ小刀、七、箸、剪、斧ノ類ヲ以テセシト  
ゾ、

第三十二章ノ問目

ウエーモースノ殖民所ハ如何、他ノ殖民所  
ハ、如何、コレ等ノ殖民所ヲ合シテ、何ト云ス  
ヤ、最初ノ總管ハ、誰ヅヤ、總管ト共ニ来リ  
シ者ハ、如何、千六百二十九年ノ冬ハ、如何、  
最初ノ禮拜日ハ、如何、コンチクチカソトノ、  
最初ノ殖民ハ、如何、ウイセルス、ヌートルド、及  
ビハルトホルドノ殖民所ハ、如何、プロビデ

ンスハ、如何、ロジル、ウエルムハ、如何、千六  
 百四十年ニ定マリシ四區ノ殖民地ノ名ハ如  
 何、殖民等、如何ナル考思決定ヲ為セシヤ、  
 其所以ハ、如何、是ニ由テ、何ヲナセシヤ、ロ  
 ードアイランド州ハ、如何、ニウハーブレン州  
 ノ都府ハ、如何、其遊園ハ、如何、コノ州ヲ、誰  
 ヲリ、何物ヲ以テ、買シヤ、  
 第三十三章 ニウエングランド諸州<sup>其</sup>  
 子リップノ戦○免許券書ノ榭樹○土人及  
 ビ佛人ト戦フ○現今ノニウエングラレ

諸州

吾ガ前ニ語リシ如ク、土人ノ酋長マスサソイト  
 ハ白哲人ニ接スルニ、親切ヲ以テセシカドモ、其  
 子リップハ、父死シテ後、禍心ヲ抱キ、千六百七十  
 五年ニ於テ、殖民等ヲ驅逐セント、企テタリ、  
 或ル夏ノ日、土人等、遂ニスハンゼイノ殖民ヲ嚴  
 撃シ、殖民等ノ、禮拜堂ヨリ、家ニ歸ラントスルニ  
 遇ヒ、直チニ八九人ヲ殺シ、遂ニ其家ニ至テ、許多  
 ノ器財ヲ奪掠シ、其家畜ヲ追放チ、又他ノ家屋ヲ  
 焚キ、田野ヲ害シ、其邑里ノ周圍ニ止リ居テ、時々

婦女童子等ニ向テ、放射セリ、斯テ、フィリップハ、直チニ、近傍ノ土人ヲ募テ、尽ク己ノ党接ト為レケレバ、ニウエングランドノ殖民モ、亦皆互ニカラテ殺セテ之ニ敵レ、遂ニ大戦争トナレリ、白哲人ハ、ロードアイランド州ノ沼中ニ住メル、ナルラガンセツト種族ヲ攻撃シ、僅カニ三時間、戦フテ、若及ビ五六百ノ小屋ニ、火ヲ放チ、夷族一千人ヲ、斬殺セタリ、殖民ノ、此戦ニ死スル者、六百人ニシテ、戸六百ヲ焚カレ、村二十ヲ没スト雖モ、其後敵長フィリップヲ殺シ、他ノ酋長ヲ

降シテ、事平ゲリ、コノ時ニ當テ、ニウエングランド諸州ノ人口ハ、猶十二万五千ニ過ギザリキ、千六百八十五年、英王ゼーラムス、殖民等ノ、自主自由ヲ主張スルヲ甚シキヲ觀テ、エドマンド、アンドンロスヲ遣レテ、總管ト為シ、其免許券書ヲ取返サシム、コノ人ハ、性不善ニシテ、權ヲ擅シ、殖民ヲ苦シメ、官許ナクシテ、書籍ヲ刊行スルヲ禁ジ、又學校寺院ヲ閉シメタリ、然ルニ、コノ總管、コン子クチカツト州ニ於テハ、ソノ權ヲ專ラニスルヲ能ハズ、ハルトホルドノ

議院ニ入り、券書ヲ返納スベシト令スレバ、殖民  
等、肯テ服セズ、燈火ヲ消シ、暗ニ乗ジテ、机上ニ在  
ル券書ヲ奪ヒ去リ、老櫛樹ノ朽穴ニ匿シ、暴忍ナ  
ル總管ノ脅迫ニ遇フト雖、竟ニ之ヲ還納セザ  
リキ、

其後、四十年ノ間、ニウエングランド殖民ノ歴史  
ハ、只土人、及ビカナダ合衆國ノ北ニ鄰ス、國ノ佛人トノ、戦  
争ノミナリ、然ルニ此小冊子ニ於テハ、叙スベキ  
餘白ナキヲ以テ、吾尔等ニ示サズ、  
ニウエングランドノ殖民始ハ、戦争凍餓ニ因テ、

多ク口數ヲ減ゼシガ、後漸ク人烟繁殖、勢力振  
興、終ニハ、英國ノ不正ノ命令ニ抗シテ、兵端ヲ啓  
キ、戦争八年、能ク虐政ヲ脱シテ、獨立スルヲ得  
タリ、是等ノ事ハ、後章ヲ讀テ知ルベシ、  
千七百五十四年、ニウエングランドノ殖民ハ、佛  
人及ビ土人ト相争フニ付テ、メリランド州、ペニ  
ンスラバニア州ト共和レテ、カヲ戮セ、互ニ保護  
ヲ為セリ、コノ共和ノ躰裁ハ、全ク現今ノ政躰ニ  
同ジキモノナリ、  
現今ニウエングランドハ、合衆國內ノ最モ繁盛

文明ナル部ノ一ナリ、學校多ク、寺院、議院ハ、數知  
レズ、製造局、製粉所、製鍊所、鍊道、電信アリ、法律正  
ク、家屋敞麗ニシテ、飲食豊饒ナリ、其船舶ハ、萬國  
至ラザル所ナク、漁業又盛大ニシテ、歐亞二洲ノ  
數十百万口ニ、魚ヲ供給ス、冬日ノ如キ、天度ニ比  
スレハ、寒威甚ダ嚴ナラザルナリ、今日コノ景况  
ヲ以テ、往古殖民凍餓シテ、死凶多ク、或ハ樹蔭ニ  
潜伏セル、夷族ノ妨害ヲ蒙リ、或ハ英國ヨリ來レ  
ル、斗筭ノ小人ノ軛制ヲ受テ、各自權理ヲ主張ス  
ルヲ能ハズ、或ハ三千里

英國一里ハ、我十四  
町四十三間ニ當ル遠隔

シタル、無識不正ノ王等ニ、依頼スル外、他事無リ  
シ時ニ比較スレバ、其差異、豈啻霄壤ナルノミナ  
ランヤ、

第三十三章ノ問目

フィリッパハ、如何、彼ハ、何ヲ企デシヤ、土人  
ノ為セシ襲撃ハ、如何、何故ニ、大戦争トナリ  
シヤ、土人ノ砦ハ、如何、戦争ノ結局ハ、如何、  
ニウエングランド州、白哲人ノ數ハ、幾何ナ  
ルヤ、エドマンド、アンドロスハ、如何、コシ  
子クチカット州、免許券書ノ始末ヲ語レ、尔

後四十年間ノ事ハ如何、殖民ノ勢力振興セ  
シハ如何、殖民ノ共和ハ如何、共和ノ躰裁  
ハ、何ニ同ジキヤ、現今ノ景況ハ如何、往古  
ト現今トノ差異ハ如何、

第三十四章

メリランド州

ニウゼルシー

州 デレワール州

南北カロ

ライナ州

メリランド州ノ殖民所 ○バルチモール

府 ○ニウゼルシー州 ○デレワール州ノ

瑞典人

千六百三十二年、英王、カゾリツク 耶蘇旧教 宗徒  
ゼオルジ、カルヴェルト、ロールドバルチール二人  
ニ、チェスアビーク、ベノ地券ヲ與フ、後二年ヲ經  
テ、カールズルトノ一子カゾリツク宗徒二百人ヲ  
率ヒテ、マリランド州ノセイント、マリーニ、殖民  
地ヲ創建セリ、  
此殖民等ハ、第一ニ注意シテ、各自其本心ノ歸嚮  
スル所ニ從ヒ、專ラ其信ズル所ノ宗教ヲ奉ジテ、  
他宗ノ徒ニ、窘メラレザランガ為メニ、政律ヲ確  
定セリ、此良律ノ行ハレシ間ハ、人皆健全ニシテ、

部内騷亂ノ患ナク、速カニ富盛ニ進歩シ、生口滋息セリ、

千六百八十八年、英國政府ハ、此殖民地ヲシテ、其地券ヲ還納セシメ、千七百十六年ニ至テ、復タ之ヲ與フ、此殖民地ノ州ト稱セレハ、獨立ノ初メニ、威カヲ得レニヨリテナリ、其府バルチモールニハ、功績ヲ、後世ニ旌サシガ為メニ、多ク碑ヲ建タルヲ以テ、モニウメシタル、ステア<sub>記念碑アル</sub>ト稱セリ、<sub>都府ノ意</sub>ニウチトゼルランドニ殖民セレ和蘭人ノ、更ニ

又ハッヅン河ノ西邊ニ在ル、現今ノニウゼルシト州ニ殖民セシトテ、余既ニ尔等ニ語りキ、英人ハ此和蘭ノ殖民地ヲ、尽ク畧取シ、之ヲニウヨルクト改稱シ、後ニ分割シテ、新タニ、ニウゼルシト州ヲ置キ、今猶其名ヲ用井タリ、此殖民所ハ、地券主、屢易リシカ氏、多年間繁盛シ、千六百七十六年ニ、二州ニ分タレテ、東西ゼルシトト云ヒキ、後十二年ヲ経テ、英國ヨリ、之ヲ管轄シテ、千七百三十八年迄、英ノ所領タリ、獨立ノ時ニハ、有名ノ戦場トナレリ、

余が既ニ示セシ如ク、千六百三十八年ニ、瑞典人  
 ノデレワール州ニ、殖民セシヲ、マンハッタン島ノ  
 和蘭人ハ、コレ我が所有ナリトテ、其總管ヲ遣テ、  
 之ヲ攻取リ、ニウチーゼルランドノ屬地ニセシ  
 テアリ、是讀者ノ臆記スル所ナラン、其後ハ、コノ  
 州ニ、起リシ事無キニ似タリ、獨立前ニ、再ビペニ  
 ンストラバニア州ニ加リ、又再ヒ一州トナリ、獨立  
 戦争ノ間、議院二局アリテ、總管只一員ニシテ、此  
 二州ペンシラヴァニア州ヲ統治セリ、  
 初メゼーラムストウンノ殖民地創建ハ、二十餘年

前ニ、或ル英人等、ヴァルジニア州ノ南方ノ海岸ニ  
 来リテ、殖民地ヲ開カント、企シカニ功ヲ遂ゲズ、  
 後大約百年ヲ経テ、ヴァルジニア州ノ農民等、茲ニ  
 来テ、一ノ殖民所ヲ開ケリ、コノ地、今ハ北カロラ  
 イナ州ノアルベマール郡ニ屬セリ、千六百六十  
 三年ニ至テ、英王、カロライナ全州ノ地券ヲ、ロ  
 ルドクラレンドンニ與フ、後之ヲ分テ、南北二州  
 トナス、今ノチャールストン府ヲ、創建セシハ、千  
 六百八十年ニアリ、  
 チョンロクト呼ヘル、有名ノ人、南北カロライナ州



ノ政律ヲ創立セシガ、諸民ノ意ニ適セザルニ因  
 テ、忽チ廢止セラレ、コレ諸民ノ、其總管ヲ、パラタ  
 イン 獨逸語ニテ、尊稱ナリ、ト稱スルコトヲ欲セズ、  
 又或ル人ヲ、ランドグレイヴ 獨逸語亦ト唱ルコト  
 ヲモ好マザルガ如ク、總テ同權ノ説ヲ、主張セシ  
 故ナリコノ殖民地ノ、州ト稱セシハ、千七百七十  
 六年ナリ、  
 第三十四章ノ問目  
 各州ノ建トスルモ、如何、如何ナル殖民地  
 地ヲ建トスルモ、宗教ノ為ニ、如何ナル律ヲ立レ

キヤ、千六百八十八年ニ起リシ事ハ、如何、千  
 七百十六年ニ於テハ、如何、メリランドハ、何  
 レノ時ニ、州ト稱セシヤ、バルチモール府ハ、  
 如何、ニウゼルシー州ノ殖民地ハ、如何、英  
 人ハ何ヲ為センヤ、此殖民地ノ中ニ、數起リシ  
 事ハ、如何、之ヲ如何分割セシヤ、其後ノ事  
 ハ、如何、デレワール州ノ瑞典人ハ、如何、後  
 此州ニ起リシ事ハ、如何、最初ニ、ヴァルジニア  
 州南方ノ海岸ニ、殖民セント企テシ者ハ、如何、  
 北カロライナ州ニ於テ、最初ニ殖民セシ者

今... 卷之三

ハ、何人ゾヤ、ロールドクラレンドシハ、如何、

カロライナ州ノ分割ハ、如何、チャールス

トン府ハ、如何、最初ノ政律ハ、如何、人民ノ

意ニ適セシヤ、何故ニ、適セザリシヤ、南北

カロライナ州ト称セシハ、第幾年ナルヤ、

第三十五章 ペニンシラヴァニア州 其

クエックル宗徒 ○ウリリヤム、ペン ○モラ

デルズア州ノ殖民地 ○土人ニ通信ス、

余今將キ、亞米利加合衆國ノ、最モ盛大ナル一州

トモ謂フヘキ、ペニンシラヴァニア州ノ沿革ヲ、説

ントス、然レモ、先ヅクエックル宗徒ノ二三事ヲ、語

ラザル可ラス、此宗徒ハ、千六百四十七年ニ、始テゼ

オルジ、フホックスト云者ヲ、首長トシテ英國ニ起

リレモノナリ、

此宗徒ノ、法教ヲ信ジ、神ヲ拜スル方法、エストブ

リシド、チヨルチ 英國ニ於テ政府ヨリ、庶人ニ至

一カヲト異ナルニ由テ、政府及ビ殆ント一般ノ

人民ニ怒ラレ、残忍ニ遇セラレシ、先ニ已ム

ヲ得ズレテ、ニウエンクランドニ轉住シタル、ピ

クリタン宗徒ニ、彷彿タリ、

今... 卷之三

...

是ニ於テ、クエックル宗徒ハ、本國ノ苛虐ヲ避ンガ  
 為ニ、速カニ、米國ニ移住セリ、蓋シ彼等ハ、向ニピ  
 ウリタン宗徒ハ、苛虐ヲ避ケ来テ、茲ニ住セシ  
 ヲ聞テ、吾等モ、往ケバ、必ズ善ク遇セラル、ナラ  
 シト、思惟セシニ、既ニ到著シタレバ、英國ニ在リ  
 シ時ヨリハ、却テ苛酷ニ處セラレタリ、  
 マスサエセツ州ニ於テハ、最初ニ来リシクエック  
 ル宗徒ヲ尽ク驅逐シ、一律ヲ立テ、クエックル宗徒  
 ヲ、部内ニ入ル、者ヲバ、一百ポンド一ポンドハ、  
 三兩一分ニノ罰金ヲ當ル、ニ、定メ、レガ後十年  
 未ニ當ル、

ヲ經テ、又新タニ、嚴律ヲ立テ、クエックル宗徒ハ、部  
 内ニ入ル者ハ、熱鉄ヲ以テ、其舌ヲ貫穿ス可レト、  
 決議セリ、  
 故ニ、クエックル宗徒ハ、他ノ地方ノ、無難ニ往キ得  
 ベキモノヲ、求ムルヲ始メタリ、コノ徒ノ一人、  
 ウルラム、ペント云者曾テ、英國政府ニ、一萬六千  
 ポンドヲ、貸給セシ、アリ、英王、之ヲ償フニ、亞米  
 利加ノ土地、二千六百萬エークル解既ニ第六章  
 ニ見エタリ、  
 ヲ以テセリ、  
 ペンハ、コノ地ヲ、一千エークル宛ニ分割シ、一五

合衆國小史  
卷之二

一ツル毎ニ、僅カニ錢ノ價ヲ以テ、彼ノ酷遇セラレタル、己ノ徒ノ、移住ヲ欲スル者ニ、賣付シ、千六百八十一年、コノ徒ヲ、三艘ノ船ニ乗セテ、米國ニ遣シタリ、此移住人等ハ、ペンヨリ、十分ニ教戒ヲ受ケテ、デレワール河ト、スクールギル河ノ、合流ノ處ニ到著シ、此地ニ、一府ヲ創始セリ、ペンノ規畫ニ從ヒ、此府ヲ、平方ノ形ニ開キ、各屋ノ周圍ニ、花園ヲ設ケ、且ツ一般ノ遊觀ノ為ニ、諸處ニ、間地ヲ撰テ、園圃ヲ置キ、グリイン、コオントリ、トウン綠園府ト為ント、欲シケリ、コレ即チ

現今宏麗ナルスラデルスア府ノ基礎ナリ、ペンハ、又英國ヨリ、亞米利加土人ニ、一書ヲ贈ルテ曰ク、白色人、赤色人共ニ、同ジ祖先ノ子孫ナルガ故ニ、余等ハ、互ニ兄弟ノ如ク、親ク交ルヲ望メリ、乞フ、尔等モ、我殖民等ノ行フ所ニ、從ハンヲト、其明年、ペンハ、遂ニ自ラ數多ノ殖民ヲ率ヒテ、米國ニ來リ、政躰ヲ立テ、總管一員、議官三員ヲ設ケ、且ツ代議士ノ局ヲ置ケリ、此代議士ヲ撰ムニ發言スル者ハ、教祖耶蘇ヲ信シ、能ク身ヲ修メタル者ニ限レリ、此發言者ヲ名ケテ、フリーメン

合衆國小史  
卷之二

合衆國小史  
卷之二

合衆國心史 卷之二

自主自稱レキ、

第三十五章ノ問目

ペニンスラヴァニア州ハ如何、クエックル宗徒  
ノ首長ハ誰ソヤ、クエックル宗徒ハ如何、其  
結局ハ如何、終ニ如何為セシヤ、ソノ思惟  
ハ如何、如何ナル患難ニ罹リシヤ、如何ナ  
ル律ヲ立テ、クエックル宗徒ヲ拒ミシヤ、是ニ  
由テ何ヲ索メシヤ、オウリヤム、ペニハ如何、  
ソノ土地ヲ如何セシヤ、移住人ハ如何、其  
創建セシ府ヲ語ルベシ、此府ハ、現今何レノ

府ナルヤ、土人ニ贈リシ書ハ如何、其明年  
ニ起リシ事ハ如何、發言者ハ何人ゾ、而ソ之  
ヲ、何ト名ケシヤ、

第三十六年 ペニンスラヴァニア州ニ其  
ゼオ

ルジア州

ペニ土人ト條約ヲ結フ○モラデルモア

府○ゼオルジア州ノ殖民所○サダエンナ

府

ウトルム、ペンハ、ペニンスラヴァニア殖民ノ總管  
タリシノミナラズ、其教師、法官、公使ノ任ニモ當

合衆國心史 卷之二

六

敬請

リ、專ラ庶務ヲ綜理シテ、遂ニ之ヲ以テ、久ク亞米  
 利加殖民所中人、最モ平穩繁盛幸福ノ者トナセ  
 リ、  
 ソノ官ニ在リシ間、最モ緊要ナル所為ノ一ト謂  
 フ可キ者ハ、土人ノ衆羣ヲ聚メテ、和親ノ條約ヲ  
 結ビシコトナリ、土人等ハ今ノモラデルスア府ノ  
 一部トルケンシングトシノ、椰子樹ノ下ニ會シ  
 テ、正シク條約ニ調印セリ、尔後、白色人、赤色人共  
 ニ、此明誓ニ叛ク者ハ、絶テ無リキ、  
 此殖民所ハ、ペンノ死後、七十年間、平安ニ在リレ

カ氏、千七百五十四年、佛人及ビ土人ノ役ニハ、止  
 ムコヲ得ズ、他所ノ殖民ニ合シテ、兵ヲ出セリ、  
 クエツクル宗徒ノ基礎ヲ建テシ、グレイン、コオン  
 トリ、トウシ、即チモラデハ、現今合衆國內ノ最  
 モ宏麗ナル都府ノ一ニレテ、其家屋ノ中ニ米洲  
 第一ノ美觀ナル者アリ、又コノ府ニ、クエツクル、ス  
 テイ、クエツクル及ビステイ、オス、ブロゼル、リ、口  
 一、其人民兄弟ノ如ク相親ム都府ノ名アリ、  
 今ノゼオルジア州ノ一部ナル、サダンナ河ト、オ  
 リタマ河ノ間ノ地ノ殖民ハ、千七百三十二年ニ

起レリ、ゼ子ラールオーグレゾルプ、其長トナリ  
テ、男女童子百十四人ヲ、率ヒテ来レリ、コノ移住  
人等ハ、途中、南カロカイナノ毛ールストンニ碇  
泊シ、茲ニ於テ、懇切ニ待遇セラレ、牛一頭、豚二十  
五頭、及ヒ許多ノ穀物ヲ得テ、再ビ出帆シ、遂ニゼ  
オルジヤニ到着シ、ザダンナ府ヲ創建セリ、コレ  
千七百三十三年ナリ、  
コノ殖民ハ、フロリダ州ニ鄰ルシアノ西班牙人ト  
戦ヒ、許多ノ人命ヲ喪ヒ、長ク時日ヲ費シテ、其勢  
猶振ハザリレガ、後ニ、若干ノ農家来リテ、合并セ

レヨリ、全ク繁盛ニ至レリ、

第三十六章ノ問目

ペンノ殖民ヲ管轄セシメ、如何、ソノ所為  
ノ最モ名アル者ハ、如何、條約ハ、如何、コノ  
殖民所、平穩ノ時間ハ、幾何ゾヤ、千七百五十  
四年ニ、起リシ事ハ、如何、モラテルスア府ハ、  
如何、ゼオルジヤ州ノ殖民ハ、如何、移住人  
ハ、幾負ナリシヤ、何レノ地ニ碇泊セシヤ、  
創建セシ都府ヲ、何ト云フヤ、コノ殖民繁盛  
ニナリシヤ、何故ニ繁盛セザリシヤ、後ニ

来リテ、合併セシ者ハ、何人ナルヤ

第三十七章 南部 西部

シスレツレツピ河両邊ノ地 ○ラ、サルレ ○

オハイオ社 ○ゼオルジ、ワレントン

亞多刺洋ノ海邊ニ於テ、前ノ各章ニ記スル所ノ

事アリシ間ニ、カナダ國合衆國ノ北ニアリノ諸殖民来テ、

シスレツレツピ河北カナダ國ヨリ、合衆國ノ中部

海ニ注ク所ヲ貫キ流レテ、南墨是可國ノ内部ノ地ヲ巡檢ス、コノ殖民ハ、即チ

佛人或ハ其子孫ナリ、讀者宜シク記憶スベシ、

此巡檢者ノ、最モ有名ナル人ヲ、ラ、サルレト呼ヘ

リ、此人及ビ從者ハ、カナダ國ヨリ、無蓋ノ小船ニ

乗テ、シスレツレツピ河ヲ流ニ從テ下リ、終ニ墨是

可國ノ内海ニ至レリ、是ニ於テ、ラ、サルレ以下、皆

其濱上ニ立ち、危険ナル舟行中、保護ヲ受ケレ神

ニ向ヒ、神詩ヲ吟シテ、深ク拜謝セリ、山々河ノ巡

檢ハ、土人ヨリ、毛皮ヲ買フ者ノ為ニ、漕運ノ路ヲ

開キ、且ツ後來一般ノ移住人ノ利トナレリ、

此邊ノ連綿タル殖民地ノ、第一ノ者ハ、千六百九

十年比ニ、イルリノーエ州ノカスカスキア、第二

ノ者ハ、ロリーイシアナ州ナリ、又千七百一年ニ至



合衆國ノ事  
卷之二

文部省

テハ、デトロイトニ、千七百十七年ニハ、ニウオル  
リアンスニ、創建セラル、斯テ十年ノ後、佛人南ニ  
ウオルリアンス州ノ首府ヨリ、北キユエベック  
ダ國ノニ至ル迄、シスレツレツビ河ニ浴フテ、殖民  
所及ビ砦堡ヲ連テ建テ、且ツ現今ピツボルグ府  
ノ建チシ地ニ、一砦ヲ築營シテ、之ヲカン砦ト名  
ケタリ、  
斯ク今ノ合衆國ノ中部ニハ、佛國ノ移住人、連絡  
居ヲ占メ、其海岸ニハ、又英國ノ殖民所、碁布セリ、  
コノ兩國歐洲ニ於テハ、數世ノ仇敵ナルガ故ニ、

米國ニ於テモ、亦自然相争フ意ヲキコシ能ハズ、  
茲ニ忽チ一争端ヲ開ケリ、土人ト、毛皮ヲ貿易セ  
ル、オハイオ社ト呼ビシ一黨、英王ヨリ、オハイオ  
河ノ地、六十万エーカーヲ得テ、之ニ居住セント、  
企テタリ、然ルニ佛國ノカナダ殖民ノ總管ハ、英  
人ノ、我領地ニ迫ルヲ甚ダシトテ、其貿易ヲ妨ル  
ヲニ決シ、カン砦ノ近傍ニ、兵ヲ出シ、且ツ令レテ、  
多ク砦ヲ建築セシメタリ、  
是ニ於テ、オハイオ社ハ、ヴァルジニアノ總管デ  
ウデイニ詣テ、之ヲ愁訴ス、總管乃チ集議院ヲシ

合衆國小史

卷之二

七三

文部省

テ、之ヲ議セシム、集議院答テ曰ク、宜シク使節ヲ  
佛將ノ許ニ遣シ、何故ニ、我貿易ヲ妨グルヤヲ問  
ヒ、且ツ乞テ、兵ヲ退カシムベシ、

デンウッドイハ、斯ク重大ナル使事ヲ、擔當スヘキ  
者ヲ、四方ニ求メシニ、此時ヅルジニア殖民ノ中  
ニ、齡僅ニ二十一歳ノ少年有リ、此少年、嘗テ數學  
建築術ヲ學ビ、今ハ、山林原野ノ測量ニ、関務セリ、  
其心ハ、剛毅ニシテ、其身軀ハ、停直ナリ、能ク身ヲ  
修メ、妄言ヲ發セズ、十九歳ニシテ、陸軍ノ將校ニ  
任ゼラル、但シ未ダ戦地ヲバ踏マザリキ、總管即

チ此少年ヲ舉テ、使節ニ任ズルニ決定セリ、其  
此少年ノ名ハ、尔等ノ、必ズ既ニ聞テ、生涯臆記ス  
ル所ナラン、コレ即チゼオルジ、ワレントンナリ  
後米軍ノ總都督ニ任ゼラレ、終ニ合衆國大統領ノ  
職ニ就タリ、

ワレントンハ、使節ト為テ、天幕、糧食、其他軍装ヲ  
整理シ、譯官ニ負、外七負ヲ從ヘ、皆馬ニ跨テ、發程  
セリ、

第三十七章ノ問目

カナダ國ノ佛人ハ、何ヲ為セシヤ、  
ラ、サルレ

ハ、如何、此巡檢ノ効績ハ、如何、第一第二ノ

殖民地ハ、如何、佛國殖民所ノ布置ハ、如何、

カン若ハ、如何、英佛殖民互ノ位置ハ、如何、

オハイオ社ハ、如何、佛ノ總管ハ、何ヲ為セシ

ヤ、オハイオ社ノ愁訴ハ、如何、集議院ノ論

ハ、如何、撰舉セラレタル少年ノ事ヲ語レ、

此少年ハ、誰ノヤ、使節ニ從ヒレ者ハ、幾人ゾ

ヤ、

第三十八章 佛人及ビ土人トノ戦争 其

グリート、ミウダウノ戦鬪○諸殖民ノ共

和○バンディン、フランクリン、

ワシントン及ビ其從者ノ往還セシ途ハ、五百五

十里ニシテ、夷族猛獸而已住スル、寂寞タル山林

ナリ、危険ヲ凌キ、勞苦ヲ極メ、一月ヲ経テ、漸ク佛

將ノ居砦ニ達シテ、使命ヲ述ベシニ、佛將答テ曰

ク、吾等ハ此砦ニ出張ヲ命ゼラレタルガ故ニ、空

シク退クコトヲ得ズト、又曰ク、西方ノ英國殖民ヲ

尽ク滅サンコトヲ欲スト、ワシントンハ、此答ヲ得

テ、先ヅ砦堡ノ形状ヲ觀察シ、然ル後、帰途ニ就ケ

リ、其途中ワシントンハ、土人ノ為ニ射ラレ、距離

僅カ十五歩ニシテ、甚ダ危ウカリシカ氏、聊カモ  
傷ツカザリシハ、恐クハ、真神ヲ保護ニ由ルナラ  
シ、又オーレガニー河ヲ渡ル所、筏ニ乗り、誤リ墜  
テ、水ニ溺レ、其他河水溢レ、積雪堆ク、甚ダ艱苦セ  
シカ氏、皆無難ニ還ルヲ得タリ、  
ウアルジニア人、及ビ他ノ殖民モ今ハ佛人ニ抗抵  
シテ、兵ヲ用井ザルヲ得ズトテ、ウアルジニアニ  
於テ、兵四百ヲ募リ、ワシントンヲ舉テ之ニ將タ  
ラシメタリ、  
ワシントンハ、此兵ヲ率ヒテ、少シモ恐レズ、曠野

ニ進ミ、ソノ自ラ建築セル、グリート、ミードウノ  
子セスステイ岩ニ駐テ、佛軍ノ攻メ来ルヲ待ツ、  
佛人ハ土人ヲ説誘レテ、同盟トナシ、強兵六百ニ  
土人ノ兵一百ヲ併セテ、来リ撃ツ、實ニ千七百五  
十四年七月第三日ナリ、  
此戦争ハ頗ル激烈ニシテ、九時間餘ヲ経タリ、土  
人等ハ樹上、或ハ高巖ニ登リ、呐喊シテ、岩中ニ銃  
丸ヲ注射ス、岩中ヨリモ、亦強ク之ニ當リ、盛ニ發  
砲シテ、岩中恰モ熾火山ノ破裂セルガ如シ、此時  
佛軍ノ死傷ハ、二百人ニ至リシカ氏、ワシントン

合衆國小史 卷之二 七五 支那篇

ハ、僅ニ十二人ヲ喪ヘルノミ、兩軍遂ニ相議シテ、  
 戦ヲ息メ、互ニ退カンコトヲ約セリ、ダールジニアノ  
 集議院ヨリ、大ニワシントンノ功ヲ、公賞セリ、  
 同年七月第四日、英ノ諸殖民、各委員ヲ公撰シテ、  
 オーバニーニ會集セシメ、佛兵防禦ノ盟ヲ為セ  
 リ、初メニ説諭シテ、此事ヲ行ハシメシ者ハ、尔等  
 ノ屢聽キレ所ニレテ、吾ガ後章ニ於テ、更ニ記セ  
 ザル可ラザル、篤厚剛毅ノ人、即チベンジミン、フ  
 ランクリンナリ、

第三十八章ノ問目

旅行ハ、如何、ワシントンハ、幾月ヲ經テ達セ  
 シヤ、如何ナル答ヲ得シヤ、何ヲ觀察セシ  
 ヤ、歸途ハ、如何、今ハ諸殖民、如何ナセシヤ、  
 ワシントン及ビ其兵隊ハ、如何、ソノ攻撃  
 ヲ受ケン年月、及ビ地名ヲ記スベシ、戦争ノ  
 始末ヲ語レ、其結局ハ、如何、如何ナル同盟  
 ヲナセシヤ、説諭シテ、コノ事ヲ、行ハシメシ  
 者ハ、誰ノ、

第三十九章 佛人及ビ土人トノ戦争 其  
 英將ブラドックノ敗績

千七百五十五年英國ヨリ、其殖民ノ救援トシテ、  
 老練ノ士官ゼ子ラールブラドックヲ將トシテ、二  
 千ノ兵ヲ發遣セリ、此兵、ヴァルジニアノ兵八百ト  
 合シテ七月ニ、カン若ニ向テ進撃ス、時ニワレン  
 トンハ、ブラドックノ補佐タリ、  
 ワレントンハ、土人ノ戰狀樹蔭ニ潜伏セヲ以テ、  
 ブラドックニ告ゲシトレケレバ、ブラドックハ、傲慢  
 ニシテ、弱齡且ツ下官ナル者ノ言ニ、従フコトヲ恥  
 テ、之ヲ聽カス、刺ヘワレントンヲシテ、ヴァルジ  
 アノ軍隊ヲ督セシメバシテ、其隊ノ慣習ヲ以テ、

戰ハシムルコトヲ許サズ、  
 然ルニ、忽チ一事件起リテ、ブラドックハ、自ラソノ  
 執拗ヲ悔ルニ至レリ、其故イカニト云ニ、七月九  
 日、英軍ノ狹路ヲ過ギレバ、土人等果シテ、巖石樹  
 木ノ蔭ニ潜伏シテ、英軍之カ為ニ、取圍マレ、即チ  
 ワレントンノ料ル所ト、更ニ違ハザリキ、  
 今ハ土人等、其施條砲ノ放發ヲ始メ、每發的中セ  
 ガルト無クシテ、其勢實ニ驚異スベク、英兵數百  
 忽チ打斃サレ、ブラドックモ、重傷ヲ被リ倒レテ、生  
 命甚ダ危ウカリキ、是ニ由テ、ワレントン、代テ兵

合衆國の事  
卷之三

文部省

ヲ指揮シ、殿ト為テ、退陣ヲ遂ゲタリ、  
此烈シキ戦争ニ於テ、ワシントンハ、飛丸ノ為ニ、  
乗馬ニ頭ヲ打斃サレ、且其戎服ニ、四孔ヲ穿タレ  
タリ、或ル土人ノ言ニ、余殊ニ善クワシントンヲ  
覘ヒ、打發セシテ、十七回ナリケレバ、一發モ中ラ  
ザリシト、云ケルトゾ、

第三十九章ノ題目

ゼ子ラールブルグスドックハ、如何、ワシントンハ、  
何ヲ告ントセシヤ、戦争ノ始末ヲ記スヘシ、  
ワシントンノ身ハ、如何、

第四十章ノ佛人及ビ土人トノ戦争

チコンデラゴノ攻撃 ○キエヘック府ノ陷  
落 ○身ーフ及ビモントカームノ戦死、○  
カナダ國、英人ニ降ル、○佛人、及ビ土人ト  
ノ戦争終ル、  
此ノ如ク、英佛ノ殖民ハ、互ニ戦争スルト雖モ、歐  
羅巴本國ニ於テハ、却テ相和セリ、然ルニ、千七百  
五十六年、大英國ニ於テ、始テ戦ヲ布告セシヨリ、  
兩國ノ移住人、忽チ前日ニ比スレバ、更ニ甚ダシ  
ク相争フニ至リ、カナダ國ノ境界ニ沿フテ、戦鬪

合衆國小史 卷之三 七六 支那省

息ム時ナク、千七百五十七年佛軍、オスウイゴ  
ヲ取りテ、千六百ノ英兵ヲ降セシニ、其明年ニハ、  
英軍、ロ―イスボルグノ砦ヲ取りテ、殆ンド六千  
ノ佛兵ヲ降セリ、  
英軍次ニゼオルジ湖ノチコンデラゴ砦ヲ攻撃  
セント、殖民ノ兵ヲ合シテ、一万六千ヲ得、ゼ子ラ  
ールアベルクロンビー、之カ將トナリ、一千ノ船  
艇ニ駕シ、ゼオルジ湖ヲ渡リテ進ム、時ニ赤日出  
テ、光輝ヲ放チ、其景色奇絶、亞米利加ニ於テ、未ダ  
嘗テ見ザル者ノ如シ、然ルニ、其明日、戦利アラズ

レテ、殆ンド二千ノ死躰ヲ棄テ、退キタリ、コノ時、  
佛軍ハ僅カ三千ノ兵ヲ以テ、其砦ヲ衛リシナリ、  
同年冬、ワシントン、カン砦ヲ取り、其他ノ英軍、又  
屢勝利ヲ得レカバ、土人等、始テ英軍ヲ恐レ、遂ニ  
一致シテ、佛軍ヲ援クルヲ欲セズ、是ニ於テ、土  
人ノ酋長數百名、モラデルモア府ニ近キ、エース  
トニニ來會シテ、英軍ト條約ヲ結ベリ、  
千七百五十九年、英軍チコンデラゴ、クロウンポ  
イント、及ビナイアガラヲ略取シ、勢ニ乗ジテ、キ  
エヘック府ヲ、攻撃セント決定ス、此府ノ砦ハセイ



シト、ロレーレンス河ノ險ニ據リテ、頗ル堅固ナリ、  
初メ、ジームスタウンノ殖民所創建ノ明年ニ築  
カレシ者ニシテ、ゼ子ラールモントカーム、之ヲ  
守レリ、

英ノゼ子ラール字ーフハ、年僅カニ三十五歳ナ  
レシ、勇敢ニシテ、兵事ニ精レカリレガ、八千ノ兵  
ヲ督シ、九月一夜、坦底ノ小船ニ乗テ、キエヘック府  
ニ迫リ、未明ニ、其傍ノ山ニ登ル、コノ山ノ名ヲ、ア  
ブラムト称レテ、其高サ二十丈アリ、此ニ上レバ、  
府ヲ俯瞰スベシ、山路甚ダ險ニシテ、殆ント鉛直

ニ均シク、大砲ヲ輸ス、極テ難カリレテ、字ーフ  
自ラ先導トナリテ、士卒ヲ勵マレ、日出前ニ、全軍  
漸ク、山上高平ノ處ニ達スルヲ得タリ、彼思ヘ  
ラク、敵兵險ヲ恃テ、必ス茲ニ衛兵ヲ置カズ、コレ  
最モ破リ易キ所ナリト、  
佛軍ノ之ヲ見テ、大ニ驚愕セレハ、讀者モ、能ク想  
像スル所ナリ、サレシ其將モントカームハ、少シ  
モ畏レズ、兵ヲ率ヒテ、進ミ出テ、第十時ニ、兩軍平  
野ニ相會レテ、烈シク戦ヒ、雌雄久シク決セザリ  
シガ、英軍終ニ勝利ヲ得タリ、

英將穿一フハ戦争ノ初ニ、腕節ニ傷ヲ受ケ、後又  
腰ニ創ヲ得タレト、能ク痛ヲ忍ビテ闘ヒ、竟ニ銃  
丸胸ニ洞リテ、忽チ倒レ、戦場ヲ退テ、看護セラレ  
レ時ニ、彼等ハ逃グル、彼等ハ逃グルト云聲、耳  
ニ入りケレバ、穿一フ、逃グル者ハ誰ソト問フ、看  
護者、佛人ナリト答ヘケレバ、穿一フハ、然ラバ、余  
カ死モ、幸ナル哉ト云テ、息絶タリ、  
佛將モシトカームモ、又大創ヲ被リ、生命ヲ保チ  
得ルハ、瞬間ナラシト、人ノ告ケルヲ、彼ハ悦ミ、然  
ラバ、余ハ後レ死シテ、キエベク守兵ノ、降虜トナ

ルヲ見ルニ及バズト云ツ、降虜ヲ憐恤セン  
ヲ英人ニ乞フ一書ヲ作り、ヤガテ瞑目セリ、  
此戦争ノ後、佛人、及ビ土人トノ争ヒ、速ニ鎮静シ、  
千七百六十三年ニ、和議成テ、佛人所有ノカナダ  
國ノ地、遂ニ尽ク英國ニ属シテ、今日ニ至レリ、又  
佛人ハ、ロイシアナヲ、西班牙人ニ譲リ、北亞米  
利加ニ於テ、佛國所領ノ地、一エロケルモ存セザ  
ルニ至レリ、

第四十章ノ問目

如何ナル布告ヲ為セレヤ、其結局ハ如何、

戦争ハ、何レノ地ニテ起リシヤ、佛軍ハ、何レノ地ヲ取リシヤ、英軍ハ、何レノ地ヲ取リシヤ、  
ヤ、  
土人トノ條約ハ、如何、千七百五十九年ニ、起  
リシ事ハ、如何、  
擊ノ始末ヲ記スベシ、  
幾年ニ、和議成リシヤ、  
佛人所有ノ地アリヤ、

小林病翁 校

合  
牙  
小  
牙

着  
三  
三

全

文  
喜  
雀

Faint vertical text columns within a rectangular border, likely bleed-through from the reverse side of the page.

定  
寶  
塔  
六  
塔  
屋

